Panasonic

取扱説明書

ソフトウェア（Printer Driver 編）

デジタル複合機用

WORKIO™

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
製品の性能を十分に発揮させ効果的にご利用いただくために、本書を最後までお読みください。
また、本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

Microsoft 、MS-DOS、Windows 、Windows NT、Windows Server、PowerPoint、Outlook は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

インテル、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴ、Itanium、Pentium は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

USB-IF のロゴは Universal Serial Bus Implementers Forum, Inc の商標です。

TrueType は、米国 Apple Computer, Inc の登録商標です。

Novell, NetWare, intraNetWare, NDS は、米国 Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

PeerlessPage™ は Peerless Systems Corporation の商標です。
PeerlessPrint® と Memory Reduction Technology® は Peerless Systems Corporation の登録商標です。© 2005 PEERLESS Systems Corporation.

PCL は、米国ヒューレット・パッカード社およびその子会社の商標または登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、PostScript、PostScript3、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。© 2005 Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社）

Universal Font Scaling Technology (UFST) および、そのすべての書体は Monotype Imaging 社よりライセンスを受けています。
ColorSet™ は米国の特許商標局で登録されている Monotype Imaging Inc. の登録商標であり、そして他の管轄区域で登録されている場合があります。
Monotype Imaging 社からライセンスしている ColorSet™ の技術により、生成および編集したカラープロファイルを使用しています。
© 2005 Monotype Imaging Inc.

その他の本書に記載されている会社名および製品名はそれぞれの各社の商標または登録商標です。

目 次

はじめに 4

動作環境 6

プリンタードライバーの設定 8

- プリンターのプロパティダイアログボックスを開く 8
- 基本 タブ 16
- 出力 タブ 26
- ジョブ名 タブ 29
- 品質 タブ 32
- 効果 タブ 40
- プロファイル タブ 45
- サポート タブ 47
- 用紙 / トレイ タブ（Windows 98/Windows Me を除く） 48
- デバイス タブ 49

プリント操作（コンピューターから） 52

- Windows アプリケーションからの印刷 52
- ネットワークからの印刷 53
- IPP（インターネット印刷プロトコル） 54
- IPP（インターネット印刷プロトコル）による印刷 55
- Job Status Utility （完了通知ユーティリティー） 57

プリント操作（プリンターから） 60

- SD カードプリント 60
- メールボックスからの印刷 61
- ジョブコントロール操作 66
- ジョブキュー 68

主な仕様 69

こんなときには 71

- 印刷ができない 71
- 印刷結果が正しくない 72
- コンピューターにエラーメッセージが表示される 74
- 本機にエラーメッセージが表示される 75

付録 77

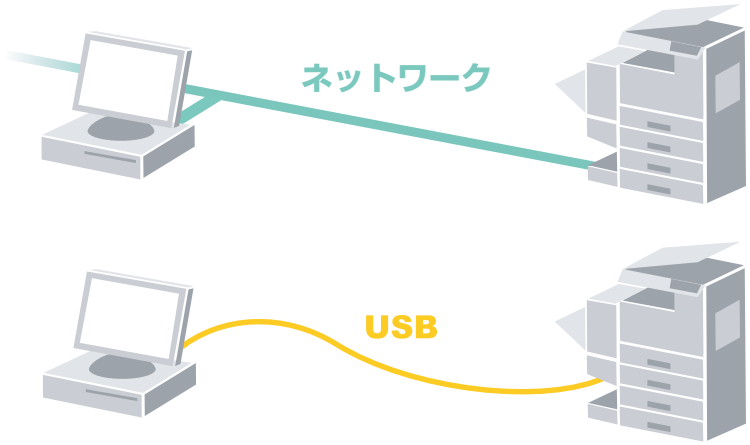
- ソフトウェアのアンインストール 77
- 印刷範囲 79

はじめに

コンピューターから本機に印刷データを送るためには、プリンタードライバーが必要です。

印刷の向きや用紙サイズなど、印刷に必要な設定を行います。また、用紙のイメージを表示したり、機能をアイコンで表すことにより、本機に装備されたさまざまな機能を、ユーザーの希望に合わせて自由にコントロールできます。

・プリンタードライバーは、ローカルプリンターやネットワークプリンターに印刷データを送るために必要な、基本ソフトウェアです。



・プリンタードライバーを使えば、IPP（インターネット印刷プロトコル）によって、インターネット上にあるリモートプリンターにデータを送ることができます（Windows 2000/ Windows XP/ Windows Server 2003 の場合）。

メモ

動作環境

・コンピューター本体 ： IBM PC/AT 互換コンピューター（Pentium II 以上の CPU が必要。Pentium 4 以上の CPU を推奨）

・オペレーティングシステム ： Windows 98 日本語版 *1、Windows Me 日本語版 *2、Windows NT 4.0 日本語版 *3 (Service Pack 3 以上)、Windows 2000 日本語版 *4、Windows 2000 Server 日本語版 *5、Windows XP 日本語版 *6、Windows Server 2003 日本語版 *7

・システムメモリー　オペレーティングシステムごとに、以下のシステムメモリーが必要です

Windows 98 日本語版、Windows Me 日本語版	128 MB 以上
Windows 2000 日本語版、 Windows 2000 Server 日本語版、 Windows XP 日本語版、 Windows NT 4.0 日本語版、 Windows Server 2003 日本語版、	256 MB 以上

・空きディスク容量　40 MB 以上

・CD-ROM ドライブ　ソフトウェアのインストールに必要

・インターフェース ： 10Base-T/100Base-TX イーサネットポート、USB ポート、パラレルポート（USB ポート は　DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121*8 の場合）

*1 Microsoft® Windows® 98 オペレーティングシステム（Windows 98 と表記）
*2 Microsoft® Windows® Millennium Edition オペレーティングシステム（Windows Me と表記）
*3 Microsoft® Windows NT® オペレーティングシステム バージョン 4.0（Windows NT 4.0 と表記）
*4 Microsoft® Windows® 2000 オペレーティングシステム（Windows 2000 と表記）
*5 Microsoft® Windows® 2000 Server オペレーティングシステム（Windows 2000 Server と表記）
*6 Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム（Windows XP と表記）
*7 Microsoft® Windows Server® 2003 オペレーティングシステム （Windows Server 2003 と表記）
*8 DP-C2635/C2635F/C2635FS/C2626/C2626F/C2121F を DP-C2635/C2626/C2121 と表記しています。

お知らせ：

・RFID カードリーダー（KU-G2153CT）を装着している場合、プリンタードライバーは Windows98/Me、Windows NT4.0 には対応しておりません。

メモ

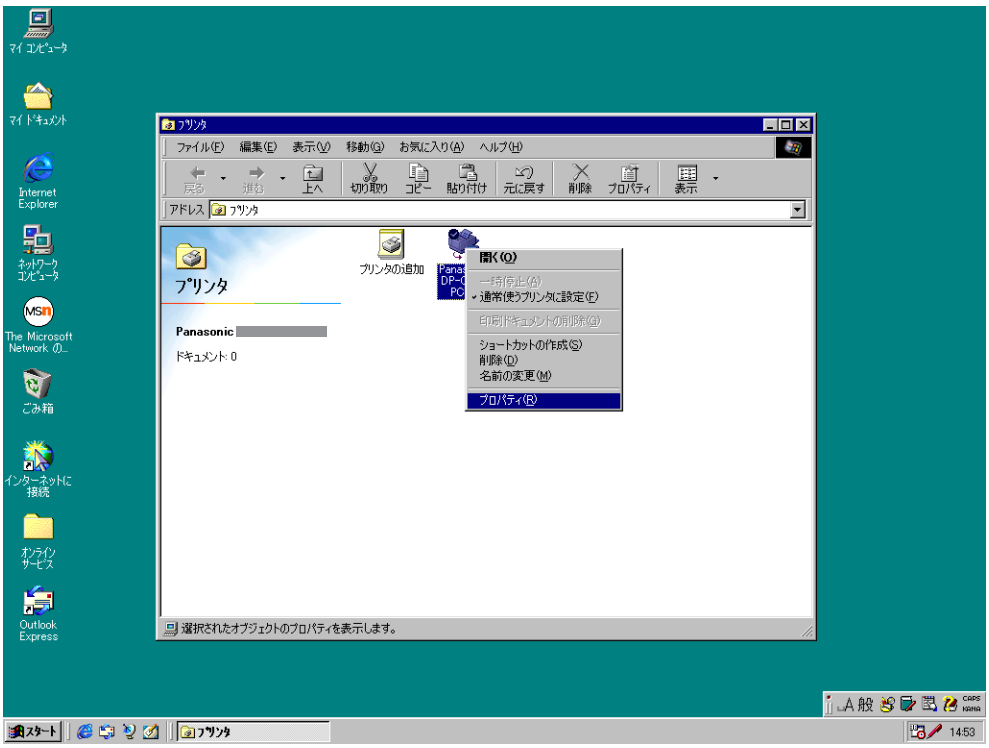
プリンターのプロパティダイアログボックスを開く

■ Windows 98/Windows Me

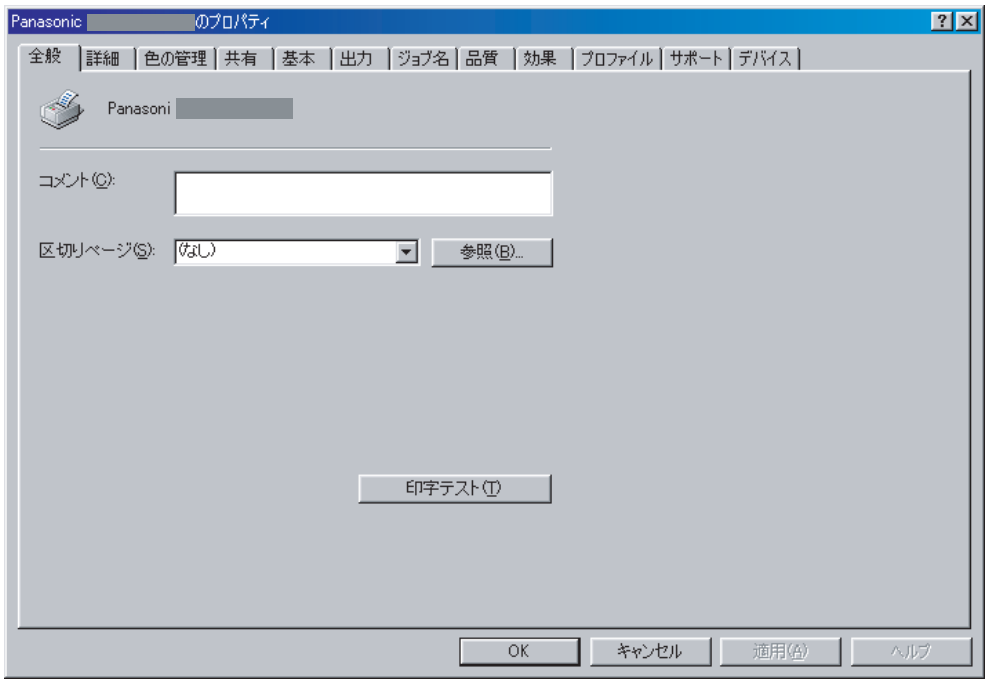
プリンター設定を変更するには、次のように操作して本機のプロパティダイアログボックスを開きます。

1 **[スタート]** をクリックして、**[設定]**、**[プリンタ]** の順にメニューを選択する。

2 プリンター のアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、**[プロパティ]** を選択する。



本機のプロパティダイアログボックスが開きます。ダイアログボックス上端のタブをクリックして、各プロパティを設定します。



全般 / 詳細 / 色の管理 / 共有 タブ :

これらのタブは Windows 固有のプロパティです。Windows のマニュアルやヘルプを参照してください。

お知らせ :

Windows のポップアップヘルプトピックを表示するには :

- ダイアログボックス右上の ? アイコンをクリックすると、マウスポインターに " ? " マークが表示されます。ダイアログボックスにある知りたい設定項目をクリックすると、ポップアップウィンドウにトピックが表示されます。トピックを読み終わってウィンドウを閉じるときには、ポップアップウィンドウの外をクリックします。
- DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 では、色の管理タブは使用できません。

基本 / 出力 / ジョブ名 / 品質 / 効果 / プロファイル / サポート / デバイス タブ :

これらのタブは **本機固有**のプロパティです。このマニュアルの次の各項目を参照してください。

基本 タブ : 16 ページ参照

出力 タブ : 26 ページ参照

ジョブ名 タブ : 29 ページ参照

品質 タブ : 32 ページ参照

効果 タブ : 40 ページ参照

プロファイル タブ : 45 ページ参照

サポート タブ : 47 ページ参照

デバイス タブ : 49 ページ参照

プリンターのプロパティダイアログボックスを開く

■ Windows NT 4.0 （システム管理者）

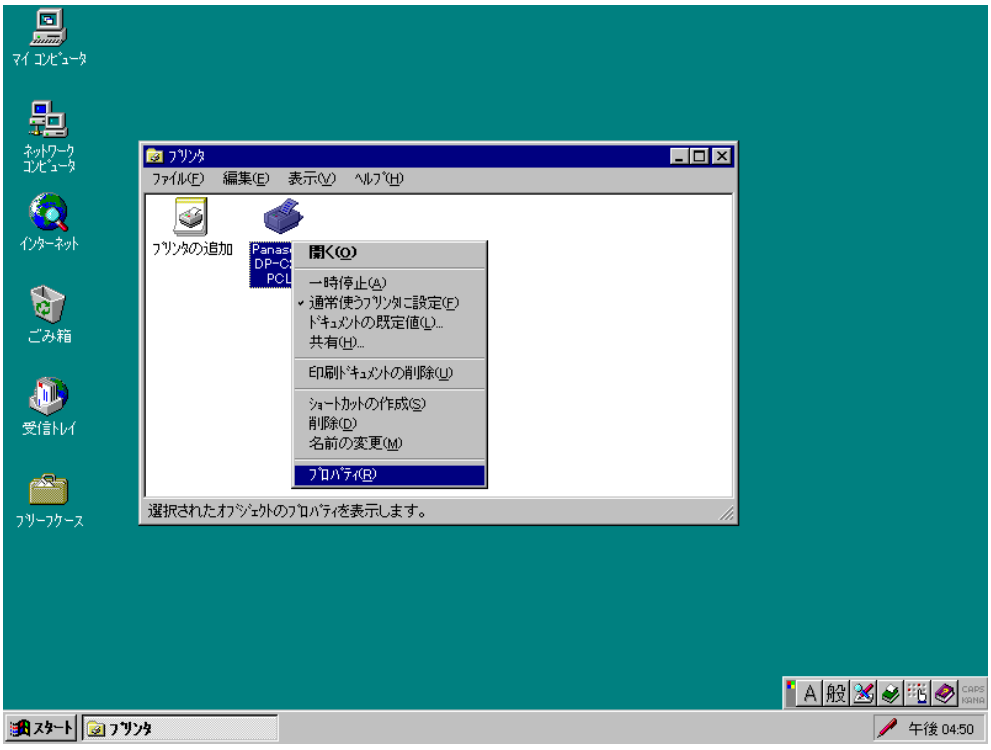
プリンター設定を変更するには、次のように操作して本機のプロパティダイアログボックスを開きます。

お知らせ :
アドミニストレーター（システム管理者）の設定するプロパティについて説明します。ユーザーのプロパティについては「Windows NT 4.0（ユーザー）」(12 ページ) を参照してください。

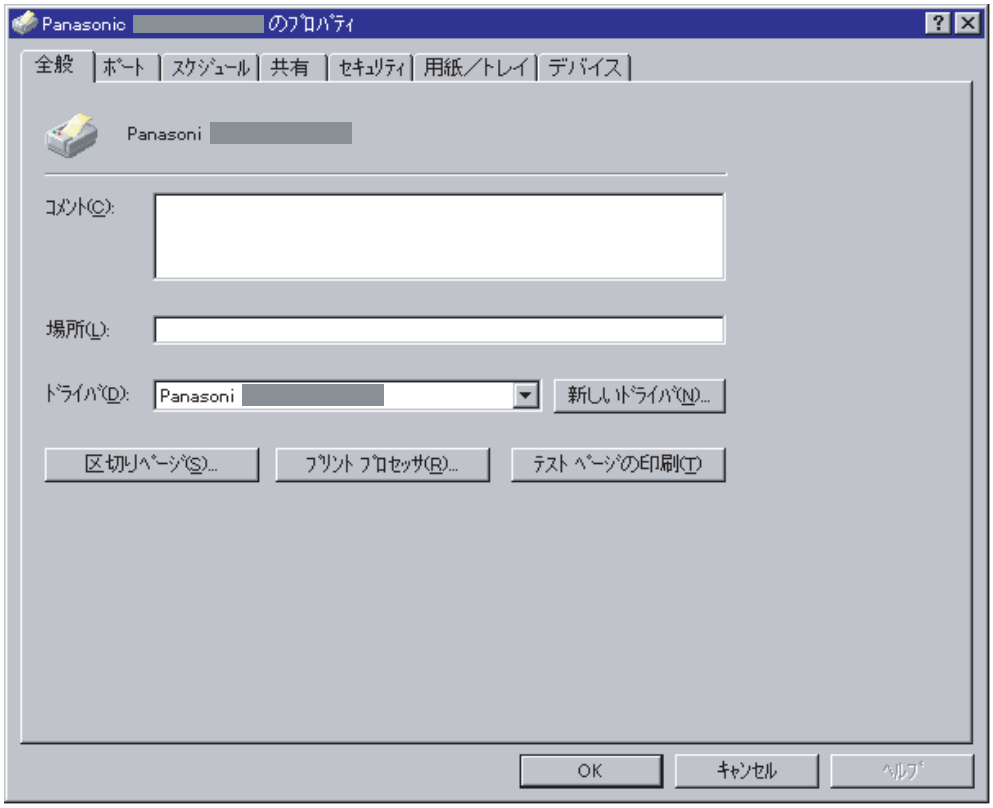
1 システム管理者の権限でコンピューター(またはネットワーク)にログインする。

2 **[スタート]** をクリックし、**【設定】**、**【プリンタ】**の順にメニューを選択する。

3 プリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、**【プロパティ】**を選択する。



本機のプロパティダイアログボックスが開きます。ダイアログボックス上端のタブをクリックして、各プロパティを設定します。



全般 / ポート / スケジュール / 共有 / セキュリティー タブ：

これらのタブは Windows 固有のプロパティです。Windows のマニュアルやヘルプを参照してください。

お知らせ：

Windows のポップアップヘルプトピックを表示するには：

・ダイアログボックス右上の ? アイコンをクリックすると、マウスポインターに " ？ " マークが表示されます。ダイアログボックスにある知りたい設定項目をクリックすると、ポップアップウィンドウにトピックが表示されます。トピックを読み終わってウィンドウを閉じるときには、ポップアップウィンドウの外をクリックします。

用紙/トレイ / デバイス タブ：

これらのタブは **本機固有**のプロパティです。このマニュアルの次の各項目を参照してください。

用紙/トレイ タブ : 48 ページ参照

デバイス タブ : 49 ページ参照

プリンターのプロパティダイアログボックスを開く

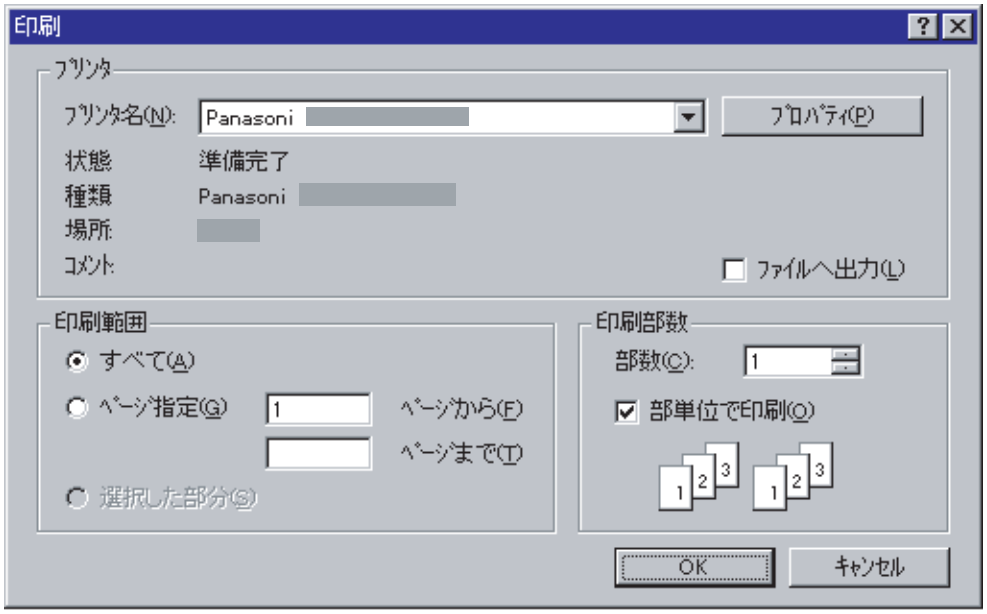
■ Windows NT 4.0 （ユーザー）

プリンター設定を変更するには、次のように操作して本機のプロパティダイアログボックスを開きます。

1 印刷するアプリケーション（例：Microsoft® ワードパッド）で、**【ファイル】**メニューの **【印刷】**を選択する。

2 **【プリンタ名】**リストボックスでプリンターの機種を選択する。

3 **印刷** ダイアログボックスで プロパティ(P) をクリックする。



（例：Microsoft® ワードパッドの印刷ダイアログボックス）プリンターのプロパティダイアログボックスが開きます。ダイアログボックス上端のタブをクリックして、各プロパティを設定します。

基本 タブ : 16 ページ参照
出力 タブ : 26 ページ参照
ジョブ名 タブ : 29 ページ参照
品質 タブ : 32 ページ参照
効果 タブ : 40 ページ参照
プロファイル タブ : 45 ページ参照
サポート タブ : 47 ページ参照

プリンターのプロパティダイアログボックスを開く

■ Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003（システム管理者）

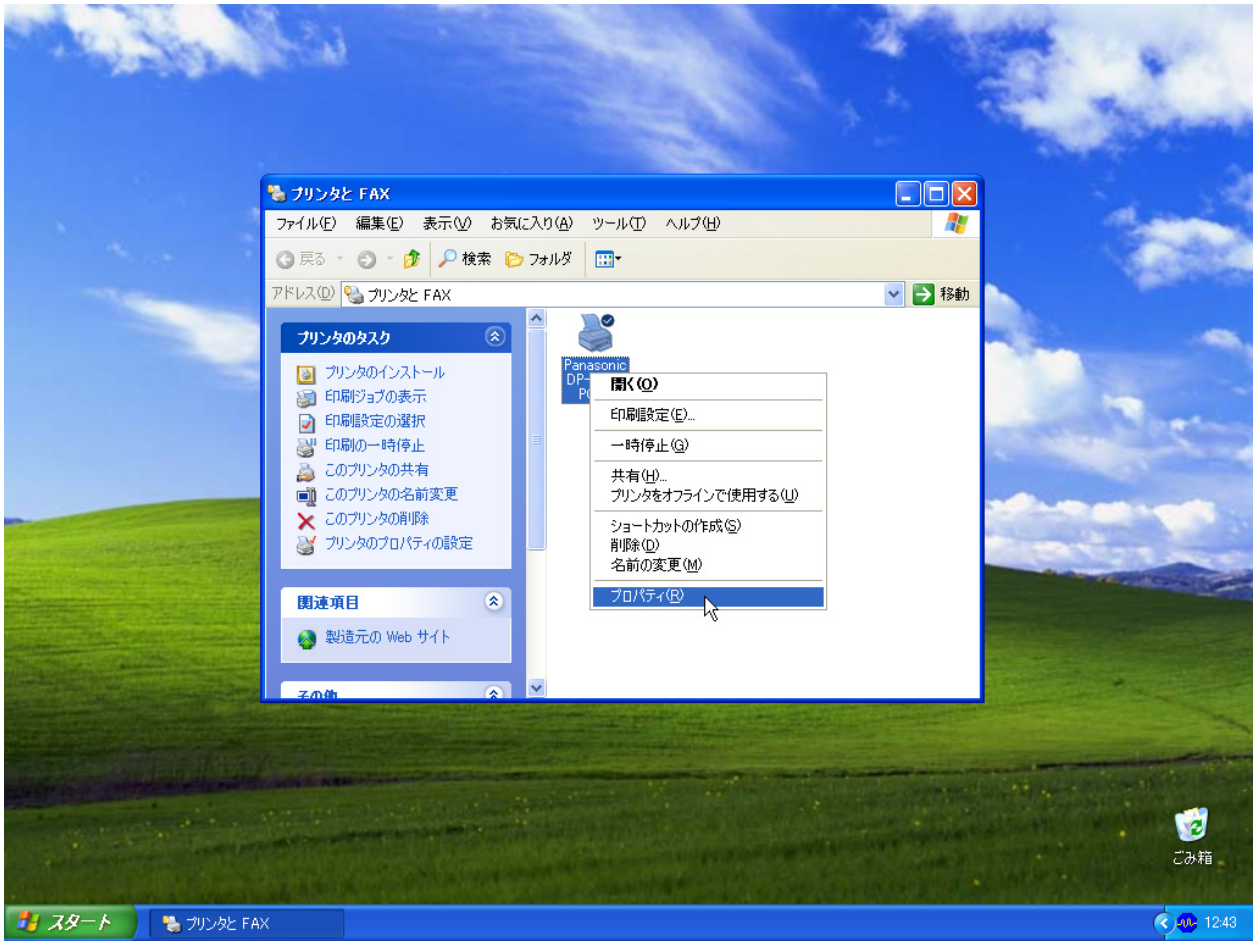
プリンター設定を変更するには、次のように操作して本機のプロパティダイアログボックスを開きます。

お知らせ：
Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003 では、ログインしたアカウントによって、設定できるプロパティが異なります。ここでは、アドミニストレーター（システム管理者）の設定するプロパティについて説明します。ユーザーのプロパティについては 15 ページの「**Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003（ユーザー）**」を参照してください。

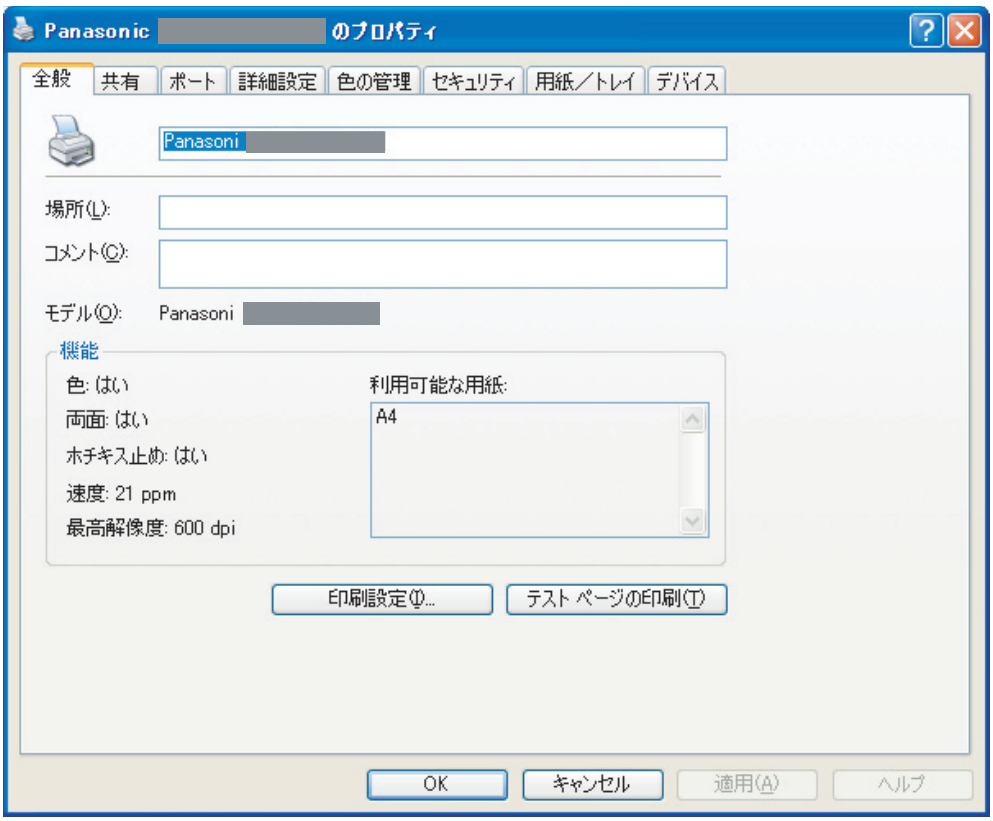
1 システム管理者の権限でコンピューター(またはネットワーク)にログインする。

2 **[スタート]** をクリックし、**[設定]** を選択し、次に **[プリンタと FAX]** を選択する。
（Windows 2000 の場合は、**[スタート][設定][プリンタ]** を選択する）。

3 プリンターのアイコンをマウスの右ボタンでクリックし、**[プロパティ]** を選択する。



本機のプロパティダイアログボックスが開きます。ダイアログボックス上端のタブをクリックして、各プロパティを設定します。



全般 / 共有 / ポート / 詳細設定 / 色の管理 / セキュリティー タブ：
これらのタブは Windows 固有のプロパティです。Windows のマニュアルやヘルプを参照してください。

お知らせ：
Windows のポップアップヘルプトピックを表示するには：
- ダイアログボックス右上の [?] アイコンをクリックすると、マウスポインターに " ? " マークが表示されます。
- ダイアログボックスにある知りたい設定項目をクリックすると、ポップアップウィンドウにトピックが表示されます。トピックを読み終わってウィンドウを閉じるときには、ポップアップウィンドウの外をクリックします。
- DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 では、色の管理タブは使用できません。

用紙/トレイ / デバイス タブ：
これらのタブは **本機固有**のプロパティです。このマニュアルの次の各項目を参照してください。

用紙/トレイ タブ ：48 ページ参照

デバイス タブ ：49 ページ参照

プリンターのプロパティダイアログボックスを開く

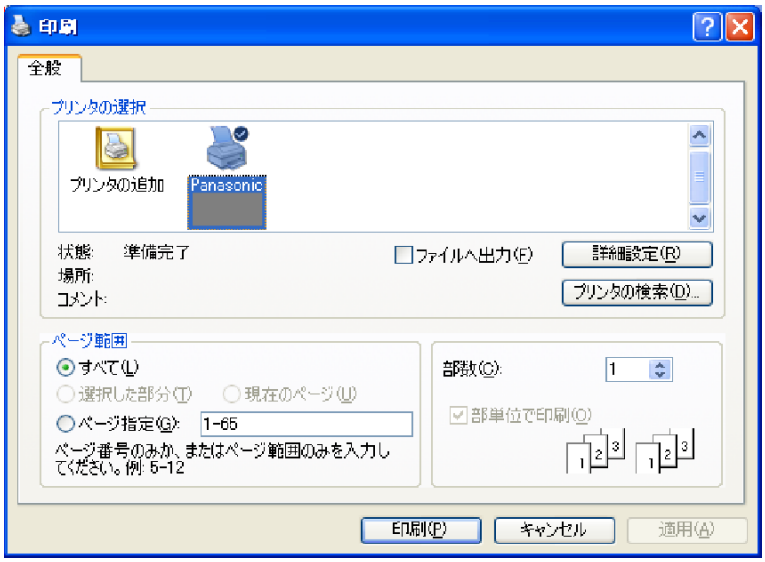
■ Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003 （ユーザー）

プリンター設定を変更するには、次のように操作して本機のプロパティダイアログボックスを開きます。

1 印刷するアプリケーション（例：Microsoft® ワードパッド）で、**【ファイル】**メニューの **【印刷】**を選択する。

2 **[プリンタ名]**リストボックスでプリンターの機種を選択する。

3 詳細設定(R) を選択する。



（例：Microsoft® ワードパッドの印刷ダイアログボックス）プリンターのプロパティダイアログボックスが開きます。ダイアログボックス上端のタブをクリックして、各プロパティを設定します。

基本 タブ : 16 ページ参照

出力 タブ : 26 ページ参照

ジョブ名 タブ : 29 ページ参照

品質 タブ : 32 ページ参照

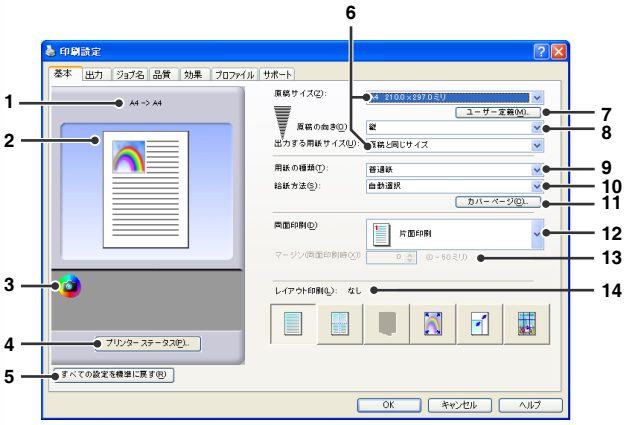
効果 タブ : 40 ページ参照

プロファイル タブ : 45 ページ参照

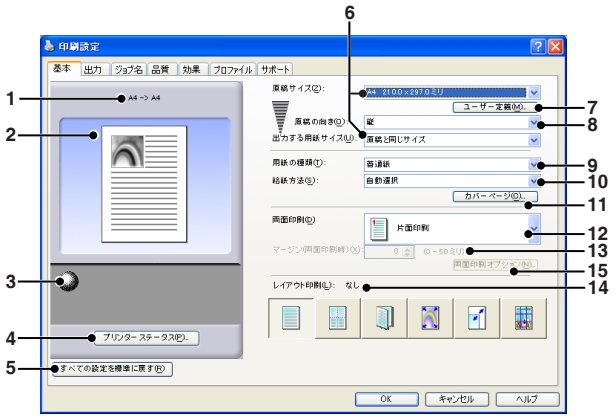
サポート タブ : 47 ページ参照

基本 タブ

基本では、プリンターの基本的な設定を行います。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035, DP-3030/2330)

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. プリンターステータス(P)...
   Device Monitorを開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機が TCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。
5. すべての設定を標準に戻す(R)
   すべての設定を初期状態に戻します。
6. **原稿サイズ / 出力する用紙サイズ**
   用紙サイズには、**原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** の 2 種類があります。
   原稿サイズ は、ドキュメントを作成したときにアプリケーションで設定された用紙サイズが選択されます。
   出力する用紙サイズ は、実際にプリンターで使用する用紙サイズを選択します。
   原稿サイズ 、 **出力する用紙サイズ** 共に、**[ユーザー定義]** が選択できます。
   お知らせ :
   - （DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）封筒の用紙サイズを選択すると、用紙の種類には自動的に封筒が設定されます。
   - **原稿サイズ** を変更すると、 **用紙の種類** と **給紙方法** の設定が更新されます。
7. ユーザー定義(M)...
   ユーザーが指定したサイズの用紙を登録、編集できます。
   （PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）
   最大で 50 種類の登録ができます。
   お知らせ :
   - ユーザー定義サイズの用紙は、ログインしたユーザーごとに保存されます。
   - 保存したユーザー定義サイズの用紙は、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。
   - ユーザー定義サイズの用紙のファイルは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーを再インストールすると自動的に認識されます。
   - [長尺用紙を使用する]
     （DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）
     ユーザー定義サイズの長尺用紙を作成します。
     長尺用紙のサイズとして、次の用紙サイズを選択してください。
     幅：210.0-297.0 ミリ、長さ：457.3-900.0 ミリ
     アプリケーションによっては用紙の設定を変えることでプリントできる場合があります。

8. **原稿の向き**
印刷するドキュメントの向きを選択します。

9. **用紙の種類（PCL 6 エミュレーション プリンタードライバーの場合）**
使用する用紙の種類を選択します。

お知らせ：
(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合)
必要なサイズの用紙が存在しない場合は、手差しトレイが選択されます。

- **OHP** は **原稿サイズ** が **A4** または **レター** の場合のみ選択できます。
- **封筒** は、**出力する用紙サイズ**で封筒（長形３号など）が選択されている場合のみ選択できます。
- **用紙の種類** が **普通紙** 、**上質紙** 、**再生紙** 以外の場合は、 **給紙方法** で選択できるのは **手差しトレイ** のみになります。

10. **給紙方法**
プリンターに用紙を供給するカセットを選択します。

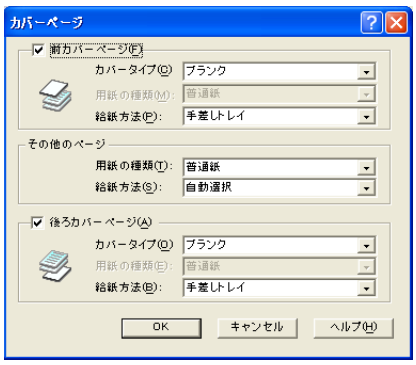
自動選択	選択した用紙サイズにしたがって、該当する給紙カセットを自動的に選択します。同じ用紙サイズのカセットが複数ある場合には、上段に装備されたカセットから順番に選択されます。
手差しトレイ	手差しトレイ にセットされた用紙が供給されます。 手差しトレイ には、本機でサポートされているサイズや用紙の種類がすべてセットできます。
カセット 1/ カセット 2 **カセット 3/ カセット 4**	選択したカセットから用紙が供給されます。

お知らせ：
- 本機の給紙カセットには規定の用紙サイズをセットしてください。
規定外の用紙サイズをセットすると、**自動選択**を選択した場合に正しく印刷されません。
また、 **手差しトレイ** を選択した場合は、手差しトレイに用紙を正しくセットしてください。
- オプションの給紙ユニットを装備した場合は、プリンタードライバーの**デバイス**タブの**給紙カセットの数**を変更する必要があります。詳細については、「デバイス タブ」 (49 ページ) を参照してください。
- (DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 の場合) 必要なサイズの用紙が存在しない場合は、**手差しトレイ** が選択されます。

11. カバーページ(C)...

(PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合)
カバーページの印刷を設定できます。
設定するカバーページには、**前カバーページ** と**後ろカバーページ** があります。
カバータイプを**ブランク**または**印刷**に設定します。

ブランク：設定した **給紙方法** で白紙のカバーページを出力します。
印刷　：先頭または最終ページをカバーページとして指定した給紙方法で印刷します。

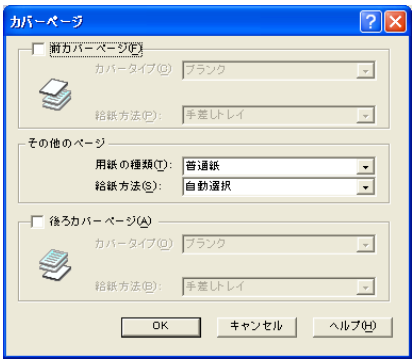


(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)

その他のページ には、カバーページ以外の **用紙の種類** と **給紙方法** が選択できます。これらの設定は、**基本** タブの **用紙の種類** と **給紙方法** の設定と同じになります。

お知らせ :

- **降順印刷** を選択した場合は、カバーページを使用できません。
- **ポスター印刷** を選択した場合にはカバーページは設定できません。
- **製本印刷** を選択した場合には、 **後ろカバーページ** は設定できません。



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバー)

12. **両面印刷**

両面印刷の方法を選択します。

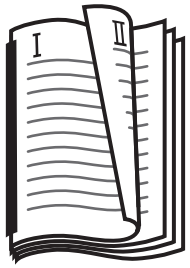
片面印刷

片面印刷を行います。

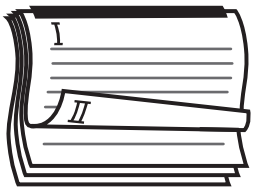
両面（長辺とじ）

用紙の長辺でとじる向きに両面印刷を行います。

縦形式



横形式

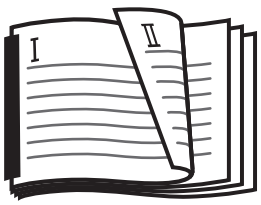


両面（短辺とじ）

用紙の短辺でとじる向きに両面印刷を行います。

縦形式

横形式



お知らせ :

両面印刷は**用紙の種類** が **普通紙**、**上質紙**、**再生紙** の場合にのみ選択できます。

13.**マージン（PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）**

両面印刷を行う場合のとじ代の幅を設定できます。

設定できる範囲は、**0 ～ 50 ミリ** です。

14. **レイアウト印刷**

さまざまな印刷レイアウトを設定できます。各アイコンをクリックして、レイアウトの設定を行います。

1 枚に複数ページを印刷

1 枚の用紙に複数のページを印刷する場合の設定を行います。

製本印刷

印刷した用紙を半分に折って冊子を作成する場合の設定を行います。

出力用紙にあわせて印刷

印刷するドキュメントを用紙に合わせて拡大 / 縮小します。

倍率

印刷するドキュメントを拡大 / 縮小します。

ポスター印刷

1 ページのドキュメントを複数のページに分割して出力します。

お知らせ :

- Windows NT 4.0:
  この機能を共有ネットワークプリンターで使用することはできません。
- Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003:
  Windows NT 4.0 のプリンタードライバーがインストールされている場合には、この機能を使用することはできません。各オペレーティングシステムに合ったプリンタードライバーをインストールしてください。

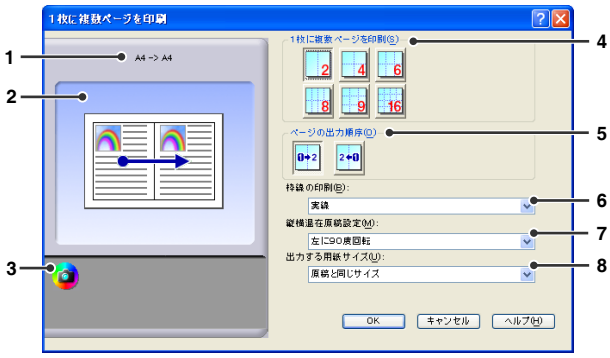
15.**両面印刷オプション**

両面印刷する場合、印刷一枚目に両面プリントであることを知らせるお知らせが印字されます。

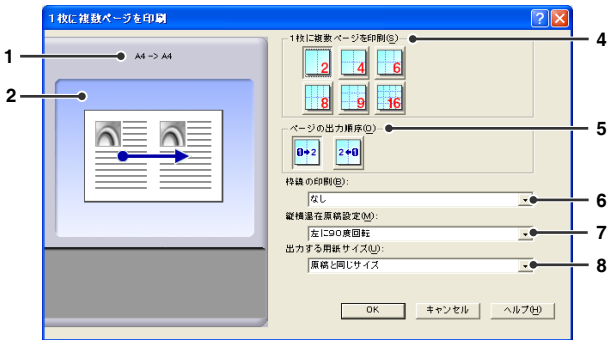
基本 タブ

■ 1 枚に複数ページを印刷

1 枚の用紙に複数のページを印刷する場合の設定を行います。テスト印刷を行ったり、用紙を節約して印刷する場合に便利な機能です。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. **1 枚に複数ページを印刷**
   1 枚の用紙に何ページを印刷するかを選択します。**2 ページ**、**4 ページ**、**6 ページ**、**8 ページ**、**9 ページ**、**16 ページ** が選択できます。

5. **ページの出力順序**
ページの並び順を選択します。

2 ページ（横）	2 ページ（縦）	4、6、8、9、16 ページ
: **左から右へ**	: **上から下へ**	: **右方向に下へ**
		: **下方向に右へ**
: **右から左へ**	: **下から上へ**	: **左方向に下へ**
		: **下方向に左へ**

6. **枠線の印刷**
ページ間の境界線を選択します。

実線	各ページの周囲に境界線を印刷します。
なし	境界線の印刷を行いません。

7. **縦横混在原稿設定 （Windows 98/Windows Me を除く）**
印刷イメージを回転できます。

左に 90 度回転	印刷イメージを左に 90 度回転させます。
右に 90 度回転	印刷イメージを右に 90 度回転させます。
回転なし	印刷イメージを回転しません。

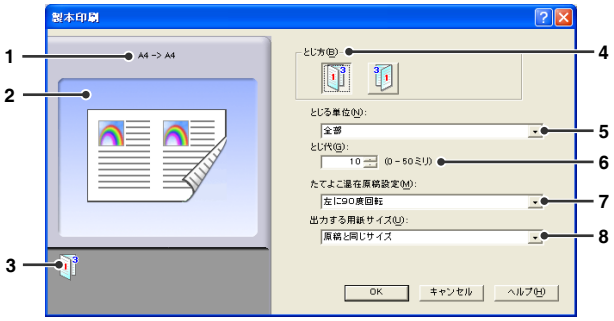
8. **出力する用紙サイズ**
出力用紙サイズを選択します。
この設定は **基本** タブの **出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

基本 タブ

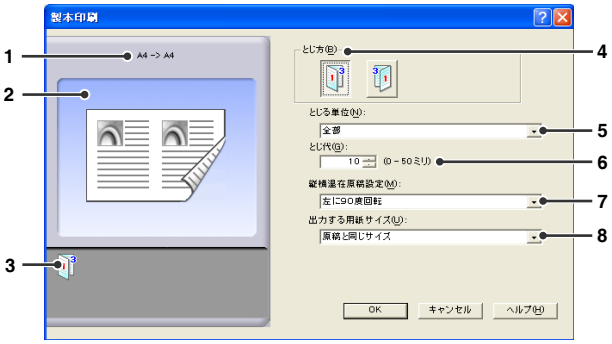
■ 製本印刷

複数ページのドキュメントを小冊子として製本します。とじる単位を増やして、１つの冊子を複数に分割して出力できます。

お知らせ（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）：
製本印刷 は **用紙の種類** が **普通紙**、**上質紙**、**再生紙**に設定されている場合に有効です。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)

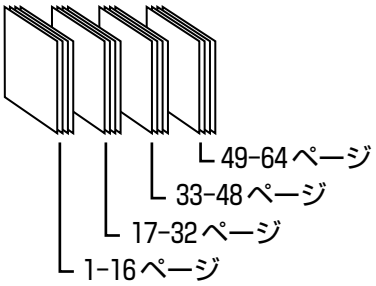


(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. **とじ方**
   冊子のとじ位置を選択します。

	左とじ
	右とじ

5. **とじる単位**
冊子の構成単位（枚数）を選択します。
全部／**1 枚**／**2 枚**／**4 枚**／**8 枚** が選択できます。
たとえば 64 ページのドキュメントを **4 枚** で構成すると、次の図のように 4 枚（16 ページ）ごとのブロックに分けて出力されます。



お知らせ :
中とじステープルを選択した場合、とじる単位が自動的にキャンセルされます。

6. **とじ代**
折り目から印刷範囲までのとじ代の幅を設定できます。設定できる範囲は、**0 〜 50 ミリ**です。
印刷するアプリケーションで余白を設定した場合、この **とじ代** に余白の幅が追加されます。その結果 **とじ代** の幅は、ここで設定した値より広くなってしまいますので注意してください。

7. **縦横混在原稿設定 （Windows 98/Windows Me を除く）**
印刷イメージを回転できます。

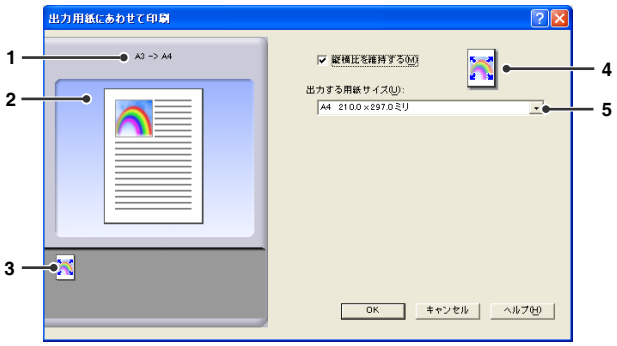
左に 90 度回転	印刷イメージを左に 90 度回転させます。
右に 90 度回転	印刷イメージを右に 90 度回転させます。
回転なし	印刷イメージを回転しません。この場合は、画像は縮小して印刷されます。

8. **出力する用紙サイズ**
出力用紙サイズを選択します。
この設定は **基本** タブの **出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

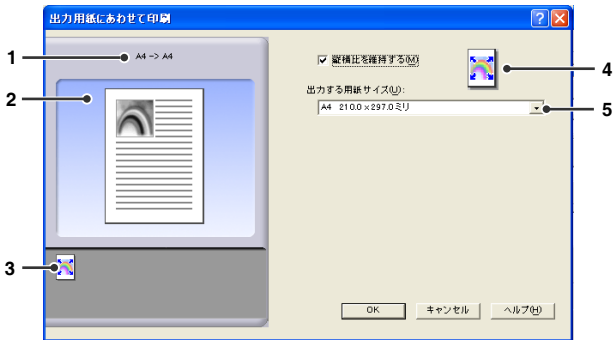
基本 タブ

■ 出力用紙に合わせて印刷

印刷するドキュメントを用紙に合わせて拡大 / 縮小します。たとえば、A3 サイズで作成されたドキュメントを A4 サイズの用紙に出力したい場合などに便利な機能です。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. **縦横比を維持する**

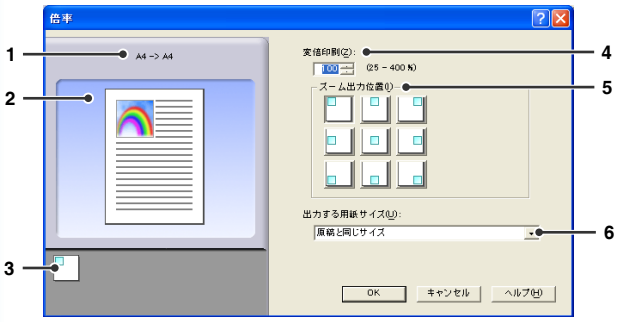
	元のドキュメントの縦横比を維持したまま、拡大 / 縮小を行います。
	チェックを外すと、元のドキュメントは出力用紙サイズの縦横いっぱいになるように拡大 / 縮小されます。

   印刷結果が歪むと困るような場合には、**縦横比を維持する** にチェックを付けて印刷します。
5. **出力する用紙サイズ**
   出力用紙サイズを選択します。
   この設定は **基本** タブの **出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

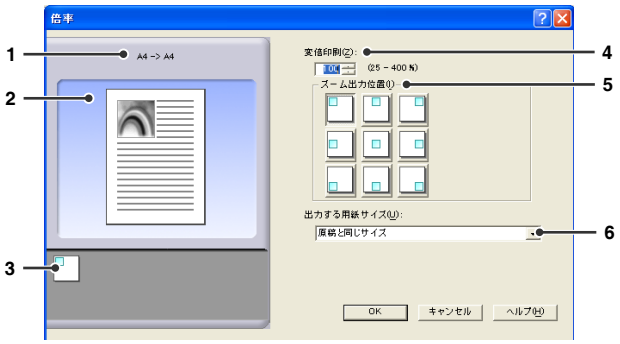
基本 タブ

■ 倍率

印刷するドキュメントを拡大 / 縮小します。拡大 / 縮小したドキュメントを、用紙のどこに配置するかもあわせて選択できます。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

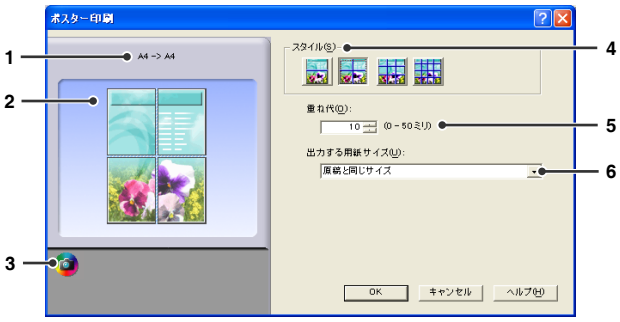
1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. **変倍印刷**
   25-400% の範囲で、拡大 / 縮小率を設定します。

   お知らせ :
   原稿サイズ の設定によっては、400% の拡大は設定できない場合があります。
5. **ズーム出力位置**
   拡大/縮小した印刷イメージの配置を選択します。
6. **出力する用紙サイズ**
   出力用紙サイズを選択します。
   この設定は **基本** タブの **出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

基本 タブ

■ ポスター印刷

1 ページのドキュメントを複数のページに分割して出力します。複数の用紙を貼り合わせて、用紙サイズ以上の大きさのポスターなどを作成する場合に便利な機能です。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)

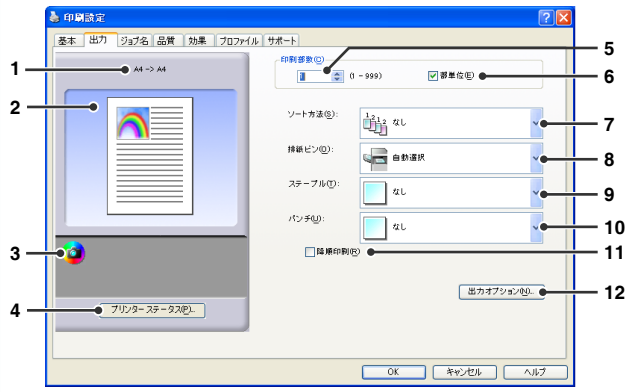
(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. **スタイル**
   分割する用紙の枚数を選択します。**1 X 2 (2 X 1)**、**2 × 2**、**3 × 3**、**4 × 4** が選択できます。

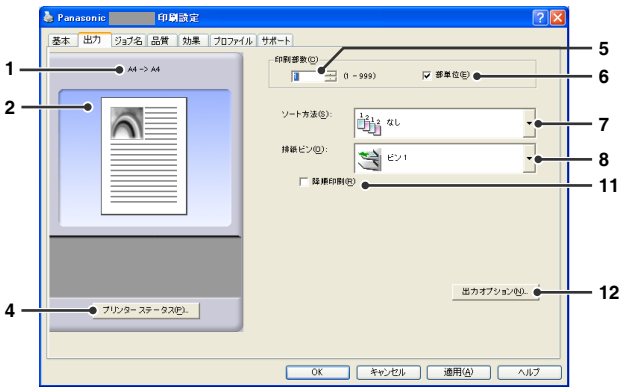
   お知らせ :
   原稿サイズ の設定によっては、選択できないスタイルがあります。
5. **重ね代**
   用紙の貼り合わせに必要な重なり部分の幅を設定します。(0 - 50 ミリ)
6. **出力する用紙サイズ**
   出力用紙サイズを選択します。
   この設定は **基本** タブの **出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

出力 タブ

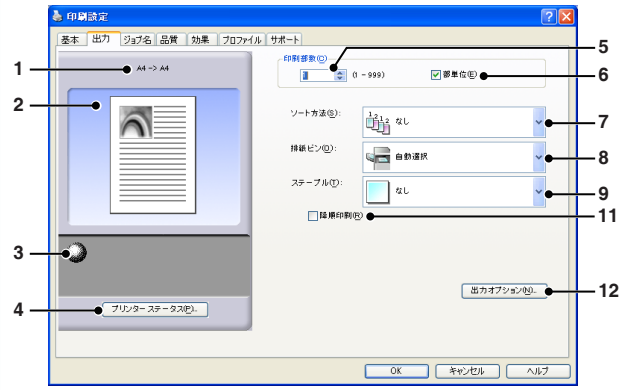
出力では、印刷の出力設定を行います。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035)



(DP-3030/2330)

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. プリンターステータス(P)...
   Device Monitorを開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機が TCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。
5. **印刷部数**
   印刷部数を設定します。

6. **部単位**

	複数の部数を印刷する場合に、ドキュメントごとに出力します。たとえば、5 ページのドキュメントを 3 部印刷する場合に、1 ～ 5 ページを 3 回印刷します。
	複数の部数を印刷する場合に、同じページをまとめて出力します。たとえば、5 ページのドキュメントを 3 部印刷する場合に、1 ページを 3 回印刷し、次に 2 ページを 3 回 ... のように印刷します。

お知らせ :

出力オプション(N)... の**部数印刷制御**で**プリンタードライバー**が選択されている場合には、プリンタードライバーより部単位印刷が処理されます。詳細については 28 ページの " 出力オプション(N)... " を参照してください。

7. **ソート方法**

複数の部数を印刷する場合の出力方法を選択します。

なし	ソートせずに、前の部に重ねて出力します。
回転	部ごとに回転して出力します。
シフト	部ごとに位置をずらして出力します。

お知らせ :

- **シフト**は、プリンターにフィニッシャー（オプション）が装備されている場合のみ選択できます。
- **回転** は **給紙方法** が **自動選択** に設定されている場合のみ有効です。
- **回転** は、同じサイズの用紙が 2 つの給紙カセットに、向き（縦 / 横）を変えてセットされている場合のみ選択できます。

8. **排紙ビン**

出力するトレイを選択します。

自動選択	自動的に選択されます。
インナートレイ	インナートレイに出力されます。
アウタートレイ	アウタートレイに出力されます。アウタートレイが装備されている場合のみ選択できます。
フィニッシャー	フィニッシャーに出力します。フィニッシャーが装備されている場合のみ選択できます。

お知らせ :

（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 の場合）
出力トレイとして選択できるのは**トレイ 1** ／ **トレイ 2** だけです。

9. **ステープル**

ステープルのとじ位置と数を選択します。

左上 ／ **左中** ／ **右上** ／ **右中** ／ **上中** ／ **中とじ** が選択できます。

お知らせ :

- ステープルは、プリンターにフィニッシャー（オプション）が装備されている場合のみ選択できます。
- 選択できるとじ位置は、フィニッシャーの種類によって異なります。
- フィニッシャーの種類によって、ステープルできる用紙枚数の制限が異なります。詳しくは、『取扱説明書（基本編）』の「主な仕様」を参照してください。
  例：1 ビンフィニッシャーの場合 A4 サイズで、最大 30 枚までステープルできます。
- 製本印刷でステープルを中とじに設定している場合、横向き原稿をセットしてください。縦向き原稿には中とじのステープルが出来ません。
- DP-8060/8045/8035 の場合は、上中のとじ位置は使用できません。

10. **パンチ**

パンチ位置を選択します。

お知らせ :

- パンチは、プリンターにフィニッシャーとパンチユニット（オプション）が装備されている場合のみ選択できます。
  パンチは、用紙サイズが
  A3、A4、B4(JIS)、B5(JIS)、レジャー、リーガル、レター および **FLS2**（FLS2 が使用できるのは DP-C322/C262, DP-C2635/C2626/C2121 だけです）

11. **降順印刷**

ページの順番を逆にして（最終ページから）印刷します。

お知らせ：
- **降順印刷** は **1 枚に複数ページを印刷**、**製本印刷**、**ポスター印刷**が設定されている場合には選択できません。
- Windows NT 4.0:
  この機能を共有ネットワークプリンターで使用することはできません。
- Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003:
  Windows NT 4.0 のプリンタードライバーがインストールされている場合には、この機能を使用することはできません。各オペレーティングシステムに合ったプリンタードライバーをインストールしてください。

12. 出力オプション(N)...

部数印刷制御：

部単位がチェックされている場合に、部単位印刷をプリンターで行うか、プリンタードライバーで行うかを選択します。

- **プリンター**：
  部単位印刷をプリンターで行います。
- **プリンタードライバー**：
  部単位印刷をプリンタードライバーで行います。部単位印刷を処理するために十分なメモリーがプリンターに装備されていない場合には、この設定を選択します。

お知らせ：
- 部単位印刷を**プリンタードライバー**で行う場合には、印刷処理に時間がかかることがあります。
- **基本**タブの**カバーページ**で**前カバーページ**または**後ろカバーページ**を指定すると、**プリンタードライバー**は選択できません。（17 ページ参照）。

印刷前チェック：

印刷前にプリンターの状態を確認します。
プリンターが印刷できない状態の場合には、警告メッセージを表示します。

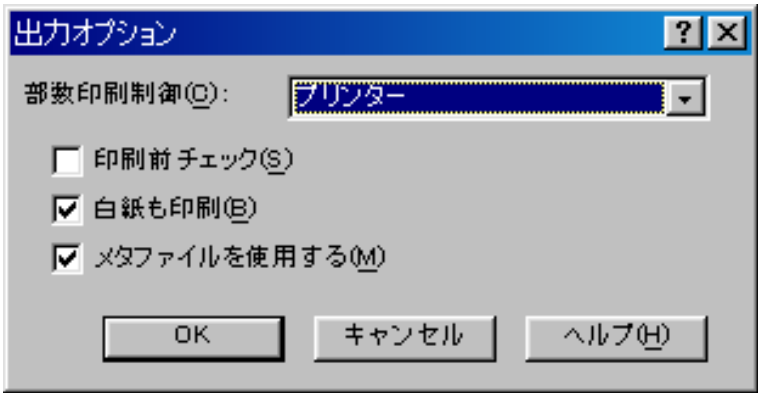
白紙も印刷：

空白ページの出力を有効にします。

お知らせ：
- **白紙も印刷** は、**基本**タブで**両面印刷**、**1 枚に複数ページ印刷**、**製本印刷**が設定されている場合には選択できません。（18、19、21 ページ参照）。
- **基本**タブで**ウォーターマーク印刷**（41 ページ参照）または**オーバーレイ印刷**（43 ページ参照）が設定されている場合には、**白紙も印刷**が選択されていなくても白紙が印刷されます。

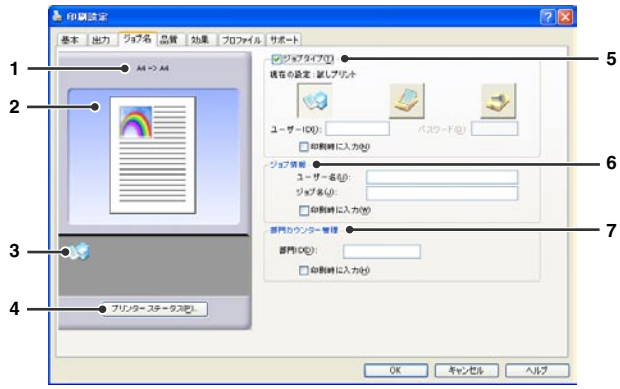
メタファイルを使用する（Windows 98/Windows Me/Windows NT 4.0 の場合）

拡張メタファイル（EMF）によるスプールを行います。
通常は変更する必要はありません。印刷に問題がある場合には、チェックを外します。

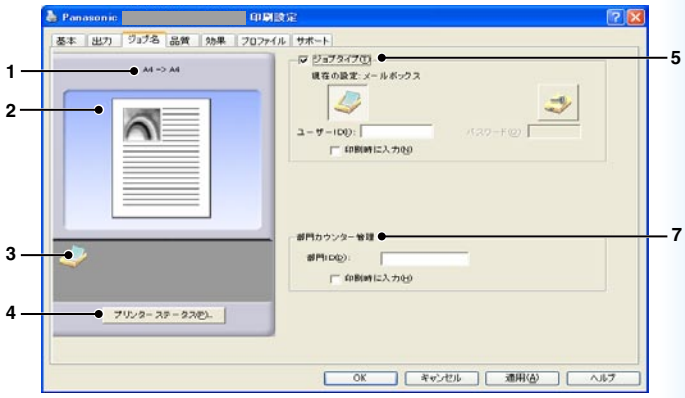


ジョブ名 タブ

ジョブ名 タブで印刷ジョブの設定と確認を行います。

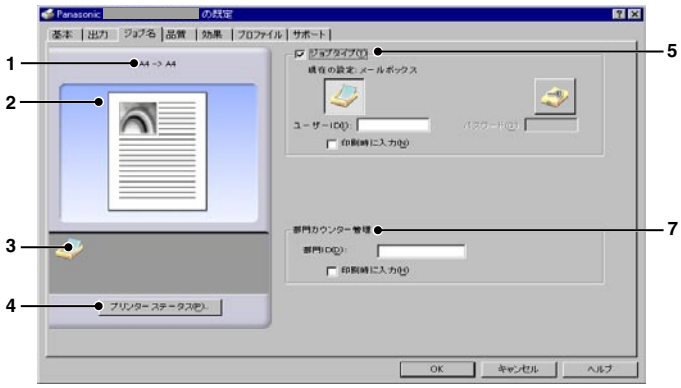


(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



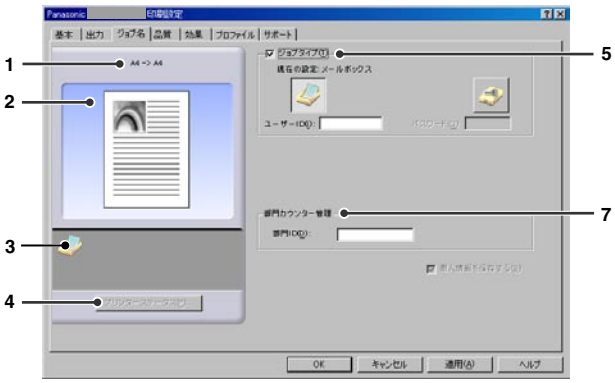
[Windows XP / Windows Server2003 / Windows 2000]

(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)



[Windows 98 / Windows Me / Windows NT4.0]

(DP-3030/2330)

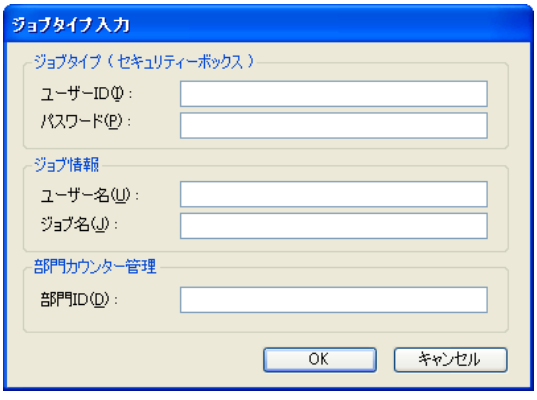


[Windows 98 / Windows Me / Windows NT 4.0]

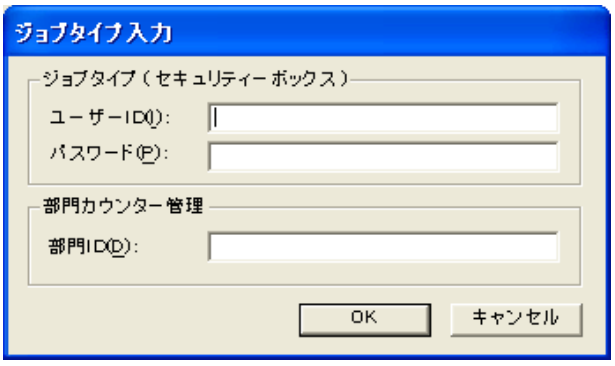
(DP-8060/8045/8035)

お知らせ：

- ジョブ名タブの各項目（ジョブタイプ／ジョブ情報／部門カウンター）で、「印刷時に入力」にチェックを付けると、印刷前に次のジョブタイプ入力画面が表示されます。「印刷時に入力」にチェックを付けた項目 のみ、この画面で入力できるようになります。
- ジョブ名タブで各項目を設定して OK をクリックすると、設定内容がプリンタードライバーのデフォルト値に設定されます。（「印刷時に入力」にチェックを付けた場合に、印刷前にジョブタイプ入力画面で入力した内容はデフォルトには設定されません。）
- 別々のアプリケーションソフトで異なる設定をした場合は、最後に設定した内容でデフォルト値（設定）が上書きされます。ご注意ください。



（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121）



（DP-8060/8045/8035、DP-C3030/2330）

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. プリンターステータス(P)...
   Device Monitorを開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機が TCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。
5. **ジョブタイプ**
   本機にハードディスクドライブが装備されている場合、出力したドキュメントをここに保存して、必要に応じて印刷できます。ドキュメントの保存先には次の 3 種類があり、**ジョブタイプ**をチェックすると、出力したドキュメントをこれらに保存できます。保存したドキュメントは、本機のコントロールパネルを操作して印刷できます。保存したドキュメントの印刷方法については、**メールボックスからの印刷**（ 61 ページ）を参照してください。

試しプリント	たくさんの部数を印刷する前に、1 部だけテスト印刷して内容を確認できます。内容を確認後、本機のコントロールパネルを操作して、必要な部数を印刷できます。2 回目の印刷が終わると、ドキュメントのデータは本機のハードディスクから削除されます。
メールボックス	ドキュメントのデータを、ユーザーごとに作成された**メールボックス**に保存しておくことができます。ユーザーは、本機のコントロールパネルから**ユーザー ID** を入力して、**メールボックス**の内容を印刷できます。ドキュメントのデータは、ユーザーが削除するまで本機に保存されています。
セキュリティーボックス	ドキュメントのデータを、ユーザーごとに作成された **セキュリティーボックス** に保存しておくことができます。ユーザーは、本機のコントロールパネルから **ユーザー ID** と **パスワード** を入力して、**セキュリティーボックス** の内容を印刷できます。ドキュメントのデータは、ユーザーが削除するまで本機に保存されています。

お知らせ :
- **ジョブタイプ** を利用するには、本機に **ハードディスクユニット**が装備され、**デバイス** の **ハードディスクドライブ** が **あり** に設定されている必要があります。詳細については、**デバイス タブ**（49ページ）を参照してください。
- **ユーザー ID** には、最大 8 桁の数字を設定します。RFID カードリーダー（KU-G2153CT）装着時は、最大 31 桁の英数字・記号を設定できます。(以下の記号は、使用不可。\ ¥ / : ; , ? < > | *) IC カードの ID を**ユーザー ID** に設定することによって、IC カード認証で保存したドキュメントを取り出せます。
- **パスワード** には、4 桁の数字を設定します。
- **「印刷時に入力」**にチェックを付けると、印刷するときに**ユーザー ID** と**パスワード**を入力できます。
- DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 では、**試しプリント**機能は使用できません。

6. **ジョブ情報**

印刷ジョブに**ユーザー名**、**ジョブ名**などのジョブ情報を付加することによって、印刷中のジョブや印刷の順番を本機のコントロールパネルで確認できます。出力する印刷ジョブの**ユーザー名**と **ジョブ名** を、以下のように設定できます。

ここで **ジョブ情報** を設定しない場合には、**ユーザー名**には Windows のログイン名、**ジョブ名**にはドキュメントを作成したアプリケーション名が表示されます。

お知らせ :

DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 では、ジョブ情報は使用できません。

ユーザー名 :

最大 20 桁の半角英数文字を設定できます。設定した文字は、出力した印刷ジョブの **ユーザー名**として、本機のコントロールパネルに表示されます。設定しない場合には、Windows のログイン名が表示されます。

ジョブ名 :

最大 80 桁の半角英数文字を設定できます。設定した文字は、出力した印刷ジョブの**ジョブ名**として、本機のコントロールパネルに表示されます。設定しない場合には、ドキュメントを作成したアプリケーションで指定した**ジョブ名**を表示します。多くのアプリケーションの場合、出力したファイル名が表示されます。

お知らせ :

- **ユーザー名** と **ジョブ名** には、半角英数文字しか入力できません。
- **ユーザー名 / ジョブ名** には、以下の記号は使用できません。
  \ / * ? : ; . " < > | ¥
- **「印刷時に入力」**にチェックを付けると、印刷するときに**ジョブ名**と**ユーザー名**を入力できます。入力した**ジョブ名**と**ユーザー名**は、本機のコントロールパネルに表示されます。

7. **部門カウンター管理**

プリンターが部門管理されている場合には、印刷には **部門 ID** の入力が必要になります。出力する印刷ジョブの **部門 ID** を設定しておくことができます。RFID カードリーダー（KU-G2153CT）装着時、IC カード認証で部門管理されている場合、IC カードの ID を部門 ID に設定することによって、IC カードを認証できます。

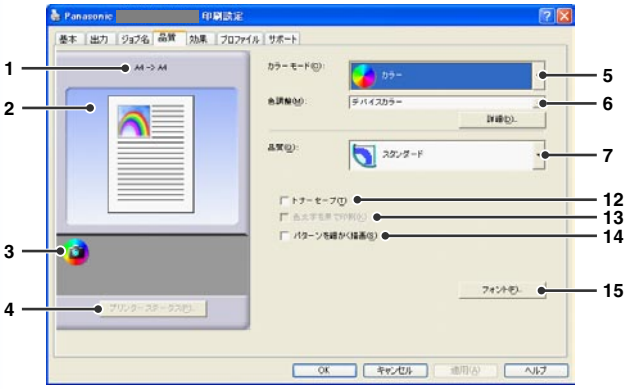
部門 ID は、システム管理者により管理されています。

お知らせ :

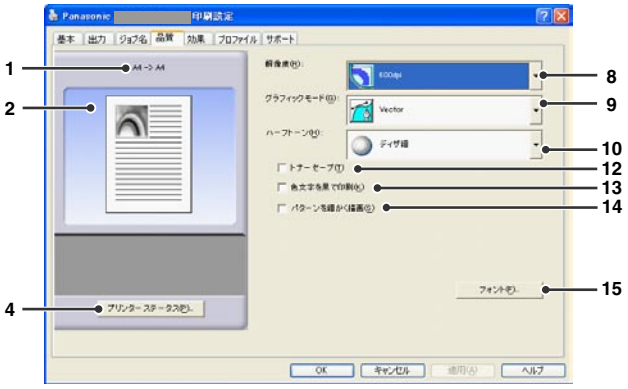
- **「印刷時に入力」**にチェックを付けると、印刷するときに**部門 ID** を入力できます。

品質 タブ

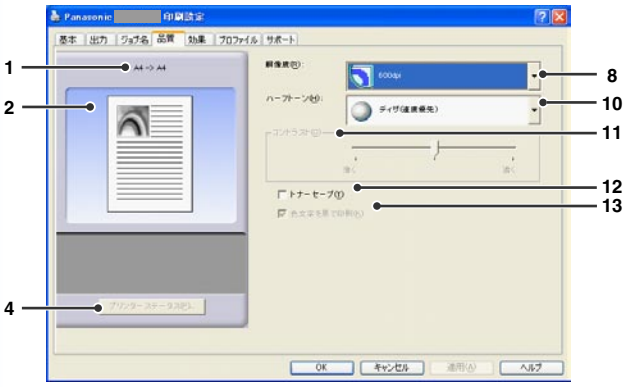
品質 では、印刷品質の設定を行います。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330
PCL 6 エミュレーションプリンタードライバー)



(DP-8060/8045/8035)

1. **原稿サイズ**
   現在の **原稿サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **印刷イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. プリンターステータス(P)...
   Device Monitorを開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機が TCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。
5. **カラーモード（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）**
   カラー印刷または白黒印刷を設定します。

カラー	ドキュメントをカラー印刷します。
カラー（写真）	ドキュメントを写真品質でカラー印刷します。
白黒	ドキュメントを白黒で印刷します。

6. **色調整（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）**

色の設定を微調整します。選択した色彩表現ごとに 詳細(D)... をクリックして設定を調整できます。

・**カラー印刷の場合**：

デバイスカラー	プリンターオリジナルの色彩表現を選択します。詳細(D)... をクリックして設定を調整できます。**デバイスカラー** の設定については、**カラースペース**（35ページ）、**画質調整**（36ページ）を参照してください。
ICM	**ICM**（Image Color Matching）を選択します。詳細(D)... をクリックして設定を調整できます。**ICM** の設定については、「レンダリングの目的」タブをクリックし、画質の調整をします。**レンダリングの目的**（38ページ）、**画質調整**（36ページ）を参照してください。

・**白黒印刷の場合**：

明るさの調整	白黒印刷の明るさを調整します。詳細については、**明るさの調整**（39ページ）を参照してください。

お知らせ：
- ICM は、**カラーモード** が **カラー（写真）** のときは選べません。
- Windows NT 4.0. では **ICM** は使用できません。

7. **品質（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）**

印刷解像度を選択します。

高解像度印刷では、印刷品質は向上しますが、印刷速度は遅くなります。

スタンダード	**600 × 600 dpi** を選択します。
エンハンス	**1200 × 1200 dpi** を選択します。

お知らせ：
- **エンハンス** を選択すると、印刷には倍以上の時間がかかります。
- **用紙の種類** に **OHP** が設定されている場合には、自動的に **スタンダード** が選択されます。
- ユーザー定義に **長尺用紙を使用する** が設定されている場合には、自動的に **スタンダード** が選択されます。（16 ページ参照）。
- **エンハンス** を選択するには、512 MB 以上のプリンターメモリーが装備されている必要があります。（49 ページ）。

8. **解像度（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 の場合）**

印刷の解像度を指定します。

解像度を高くすると印刷の質は向上しますが、印刷に時間がかかります。

1200 dpi	1200x1200 dpi の解像度で印刷します。
600 dpi	600x600 dpi の解像度で印刷します。
300 dpi	300x300 dpi の解像度で印刷します。

お知らせ：
- 標準プリンタードライバー では、1200 dpi は表示されません。
- PCL 6 エミュレーションプリンタードライバー ふつう、ディザ細、ディザ粗から選択できます。
- 標準プリンタードライバー なし、ディザ（画質優先）、ディザ（速度優先）から選択できます。

9. **グラフィックモード（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）**

ベクター	線情報をグラフィックデータとして処理します。
ラスター	すべての情報をビットマップデータとして処理します。

10. **ハーフトーン（DP-8030/8045/8035、DP-3030/2330 の場合）**

ハーフトーンの品質を、**ふつう**、**ディザ細**、**ディザ（速度優先）** に設定します。

11. **コントラスト（DP-8060/8045/8035 標準プリンタードライバーの場合）**

用紙に印刷されるドットの鮮明度を調節します。

12. **トナーセーブ**

トナーセーブを選択すると、印刷の色が全体的に薄くなります。印刷品質が重要でないドキュメントや、テスト印刷などに使用してください。

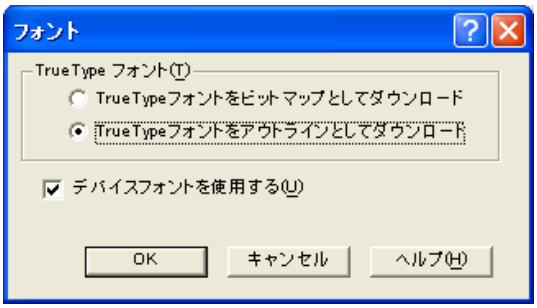
13. **色文字を黒で印刷**

すべての文字を黒で印刷します。白黒印刷では、色付きの文字は薄く印刷されます。白黒印刷で、文字を読みやすくしたい場合に設定してください。

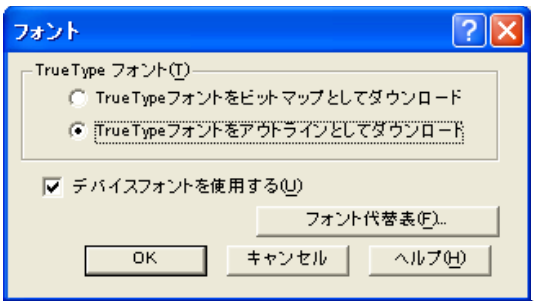
お知らせ：
- **色文字を黒で印刷** は、**カラーモード** が **白黒** の場合のみ選択できます。
- 画像や図形によって表現された文字には、影響を与えません。
  文字の色が白のとき、この標準プリンタードライバーでは黒に変換されません。
- PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーでは、[すべての文字を黒で印刷] を選択すると、文字の色が黒に変換されます。
  印刷するドキュメントの背景が黒の場合は、このチェックボックスをオフにしてください。

14. **パターンを細かく描画 (DP-8060/8045/8035 の標準プリンタードライバーでは表示されません)**
ファイルおよびパターンの印刷結果が予想とは異なる場合に、このチェックボックスを変更してください。

15. フォント(F)...
フォント設定を変更します。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330
PCL 6 エミュレーションプリンタードライバー)

TrueType フォント :
TrueType フォントのダウンロードについて設定します。

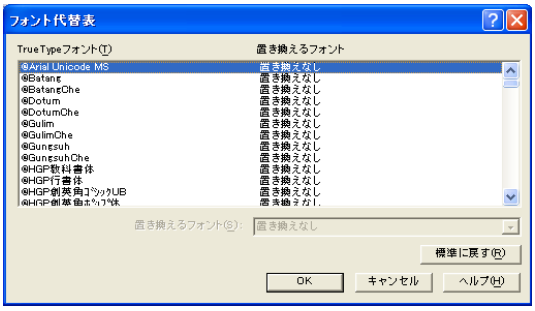
TrueType フォントをビットマップとしてダウンロード	**TrueType フォント**をビットマップとしてダウンロードします。
TrueType フォントをアウトラインとしてダウンロード	**TrueType フォント**をアウトラインとしてダウンロードします。印刷するドキュメントに大きなフォントの文字がたくさん含まれる場合、印刷データの量を減らすことができます。

お知らせ :
・文字の種類によっては、**TrueType フォントをアウトラインとしてダウンロード** が選択されている場合でも、ビットマップとしてダウンロードされることがあります。
・DP-8060/8045/8035 標準プリンタードライバーでは、フォント(F)... ボタンは使用できません。

デバイスフォントを使用する :
ドキュメントで使用されているフォントが本機に内蔵されている場合は、プリンター内蔵フォントを使用します。フォントをダウンロードせずに、文字コードのみが送られるため、高速印刷が可能になります。

お知らせ :
・使用できる本機内蔵フォントの一覧は、本機の**[ファンクション設定モード]**、**[プリンター機能設定]**、**[キーオペレータ専用]**、**[07 フォントリストプリント , PCL]** で **[開始]** に設定すると印刷できます。
・ドキュメントで使用されているフォント名が本機内蔵フォント名と一致する場合でも、フォントの形状は若干異なる場合があります。編集画面の表示と印刷結果を完全に一致させる必要がある場合には、**デバイスフォントを使用する** のチェックを外してください。

フォント代替表（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 PCL 6 エミュレーションプリンタードライバー）

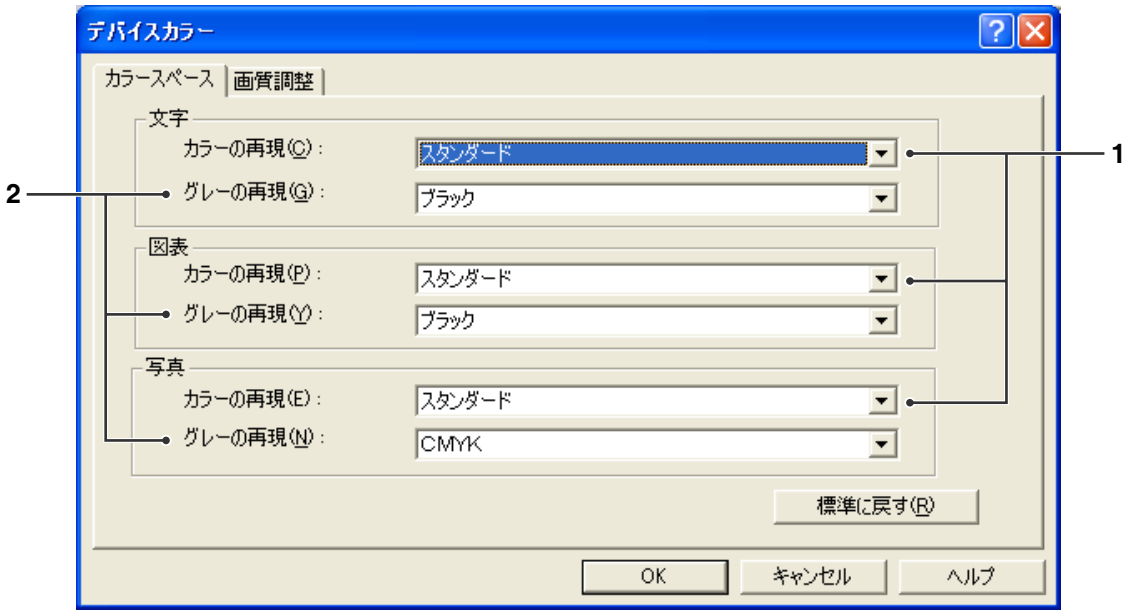


お知らせ :
Windows NT および Windows 2000 では、フォント代替テーブルは使用できません。

品質 タブ（DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

■ カラースペース（色調整でデバイスカラーを選択した場合）

品質 タブの 詳細(D)... をクリックして、文字、図表、写真のカラープロファイルとグレーの表現方法を選択します。



1. **カラーの再現**
   文字、図表、写真のカラープロファイルを選択します。

スタンダード	標準カラーモニターに近いカラープロファイルを選択します。
鮮やか	より鮮明なカラープロファイルを選択します。線画や図形が多いドキュメントに適しています。

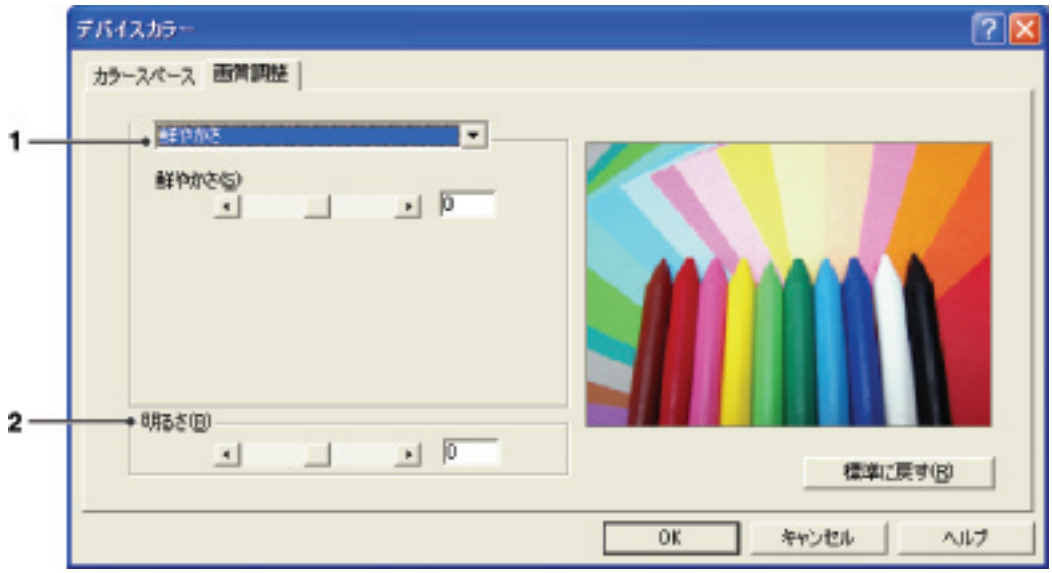
2. **グレーの再現**
   文字、図表、写真のグレーの表現方法を選択します。

CMYK	CMYK （シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック）を使用してグレーを表現します。
ブラック	黒色のみを使用してグレーを表現します。

品質 タブ（DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

■ 画質調整（色調整で デバイスカラー を選択した場合）

品質 タブの 詳細(D)... をクリックして、色の彩度や明度を設定します。



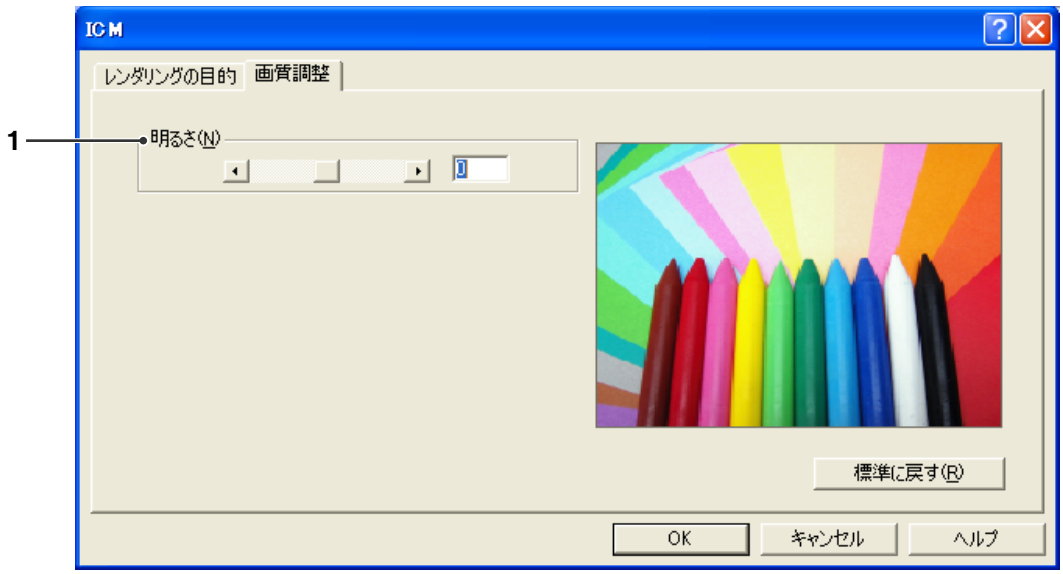
1. **画質調整** （**デバイスカラー**が選択された場合のみ）
   色の彩度や明度を設定します。

鮮やかさ	カラー印刷の彩度を調整します。調整の結果はサンプル画像に反映されます（参照のみ）。
RGB バランス	カラー印刷の RGB（レッド、グリーン、ブルー）バランスを調整します。調整の結果はサンプル画像に反映されます（参照のみ）。
CMYK バランス	カラー印刷の CMYK（シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック）バランスを調整します。調整の結果はサンプル画像に反映されます（参照のみ）。

2. **明るさ**
   カラー印刷の明度を調整します。調整の結果はサンプル画像に反映されます（参照のみ）。

品質 タブ
（DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

■ 画質調整（色調整で ICM が選択されている場合）

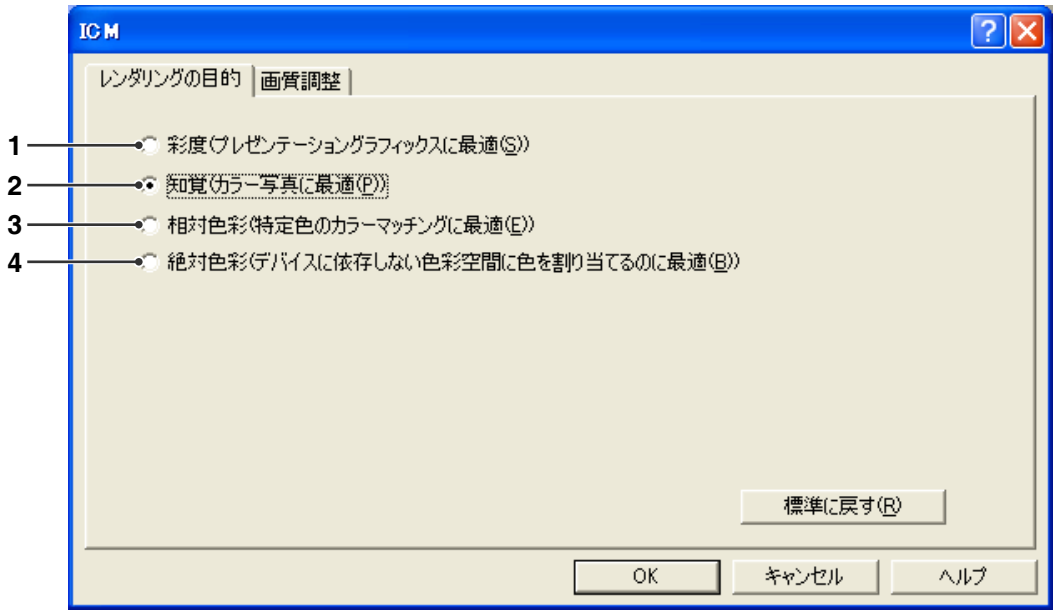


1. **明るさ**
   カラー印刷の明度を調整します。調整の結果はサンプル画像に反映されます（参照のみ）。

品質 タブ（DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

■ レンダリングの目的（色調整で ICM が選択されている場合）

品質 タブの 詳細(D)... をクリックして、色の明度を設定します。



1. **彩度**
   プレゼンテーショングラフィックスに最適です。
2. **知覚**
   カラー写真に最適です。
3. **相対色彩**
   特定色のカラーマッチングに最適です。
4. **絶対色彩**
   デバイスに依存しない色彩空間に色を割り当てるのに最適です。

品質 タブ
（DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

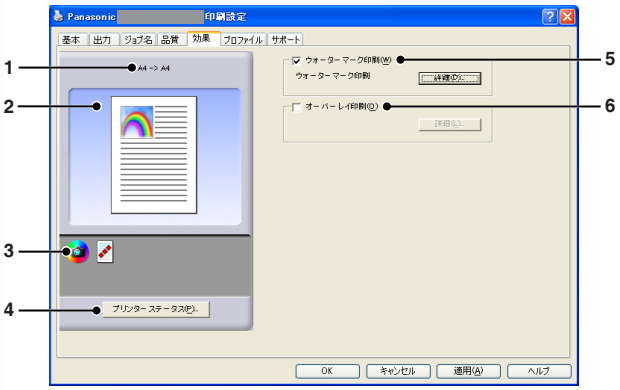
■ 明るさの調整（カラーモードで白黒を選択した場合）

品質 タブの 詳細(D)... をクリックし、明るさを調整します。

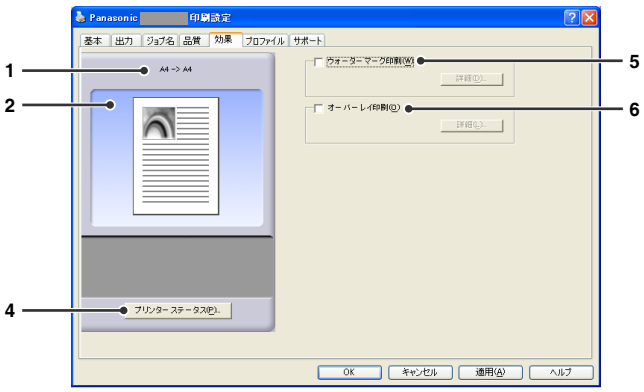
1. **明るさ**
   白黒印刷の明度を調整します。調整の結果はサンプル画像に反映されます（参照のみ）。

効果 タブ

印刷するドキュメントに **ウォーターマーク印刷**（文字）や **オーバーレイ印刷**（図形や画像など）を追加できます。各チェックボックスをクリックして、詳細を設定します。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



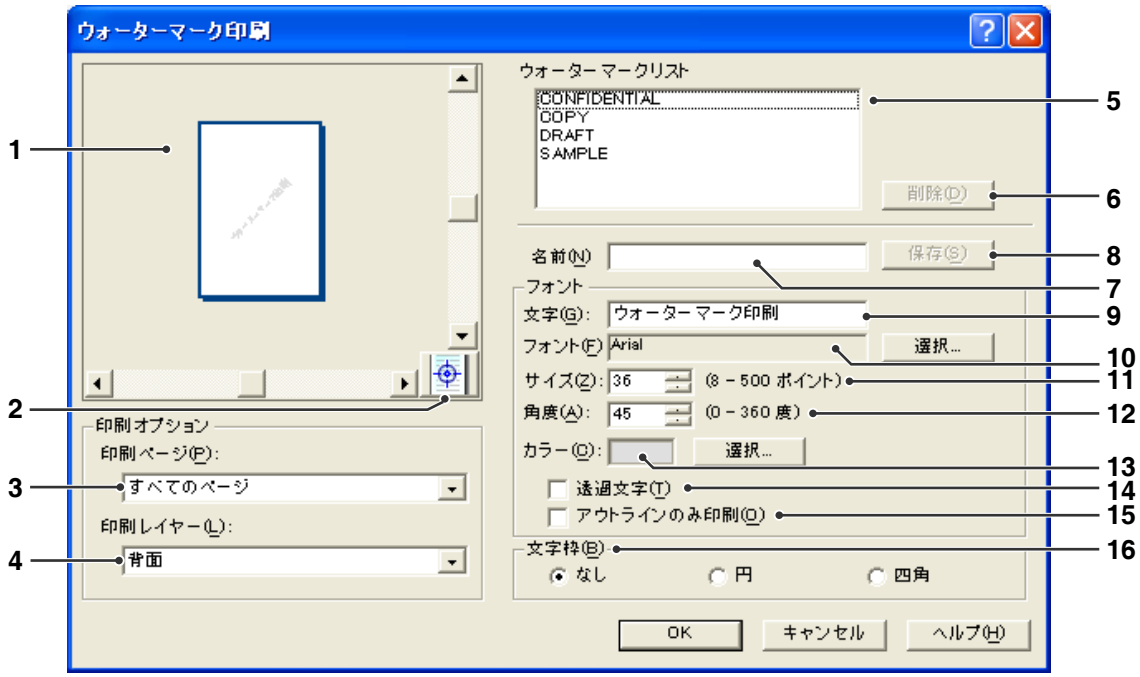
(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

1. **用紙サイズ**
   現在の **用紙サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **用紙イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、用紙イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. プリンターステータス(P)...
   Device Monitorを開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機が TCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。
5. **ウォーターマーク印刷**
   ウォーターマークの設定を行います。
   詳細(D)... をクリックして設定ウィンドウを開きます。
   （詳細は 41 ページを参照してください。）
6. **オーバーレイ印刷**
   オーバーレイの設定を行います。詳細(D)... をクリックして設定ウィンドウを開きます。
   （詳細は 43 ページを参照してください。）

効果 タブ

■ ウォーターマーク印刷

選択したテキストをドキュメントの前面または背景に印刷します。ウォーターマークを印刷するページの設定も可能です。



1. **プレビュー**
   選択したウォーターマークのプレビューを表示します。
2. **中央に配置**
   ウォーターマークをページの中央に配置します。
3. **印刷ページ**
   ウォーターマークを印刷するページを指定します。

すべてのページ	すべてのページにウォーターマークを印刷します。
1ページ目のみ	先頭ページのみにウォーターマークを印刷します。
1ページ目以外すべて	先頭ページ以外のすべてのページにウォーターマークを印刷します。
奇数ページ	奇数ページにウォーターマークを印刷します。
偶数ページ	偶数ページにウォーターマークを印刷します。

4. **印刷レイヤー**
ドキュメントの**背面**／**前面**のどちらにウォーターマークを印刷するかを選択します。

背面	ドキュメントの背面にウォーターマークを配置します。
前面	ドキュメントの前面にウォーターマークを配置します。

5. **ウォーターマークリスト**
作成されたウォーターマークの一覧を表示します。配置するウォーターマークを選択すると、プレビューに表示されます。

6. 削除(D)
選択したウォーターマークを一覧から削除します。

7. **名前**
ウォーターマーク名を入力します。
最大 31 文字（半角）が入力できます。

8. 保存(S)
名前 に入力したウォーターマーク名が現在の設定に保存されます。
保存したウォーターマークは、**ウォーターマークリスト**に表示されます。

9. **文字**
ウォーターマークとして印刷する文字を入力します。
最大 63 文字（半角）が入力できます。

10. **フォント**
ウォーターマークのフォントを選択します。
選択... をクリックすると、フォント選択のダイアログボックスが表示されます。

11. **サイズ**
(8-500 ポイント)の範囲でウォーターマークのサイズを設定します。

12. **角度**
ウォーターマークのフォントの傾き**（0-360 度）**を設定します。

13. **カラー**
ウォーターマークの色を選択します。
選択... をクリックすると、色選択のダイアログボックスが表示されます。

14. **透過文字**
ウォーターマークを半透明にして、背面にあるドキュメントが見えるようにします。

15. **アウトラインのみ印刷**
ウォーターマークの文字を輪郭で表示します。

16. **文字枠**
ウォーターマークに外枠を設定できます。

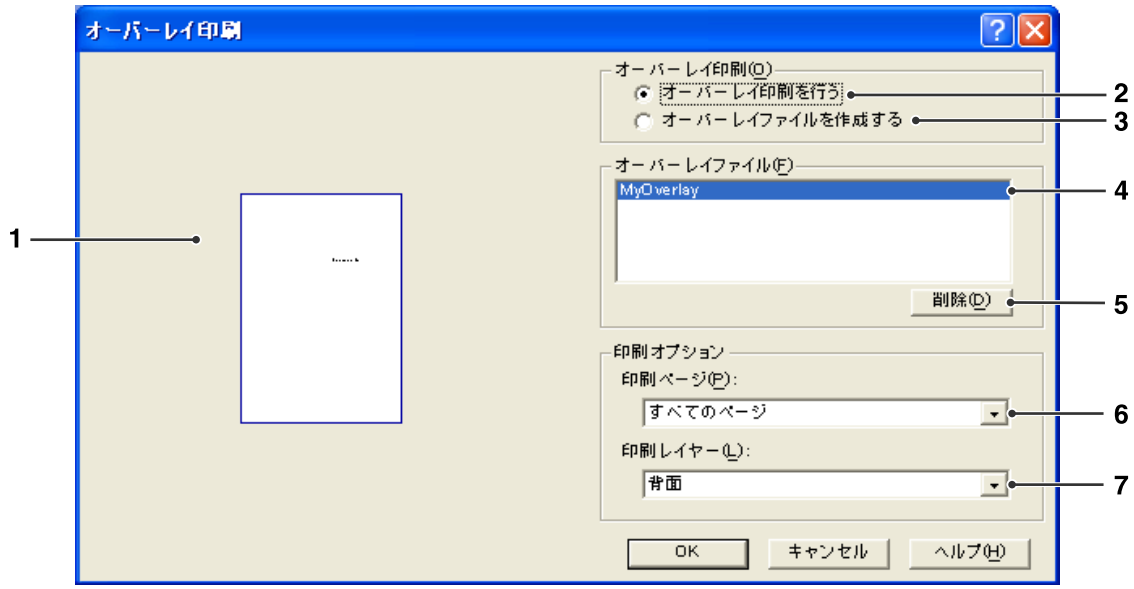
なし	外枠を作成しません。
円	外枠を円で作成します。
四角	外枠を四角で作成します。

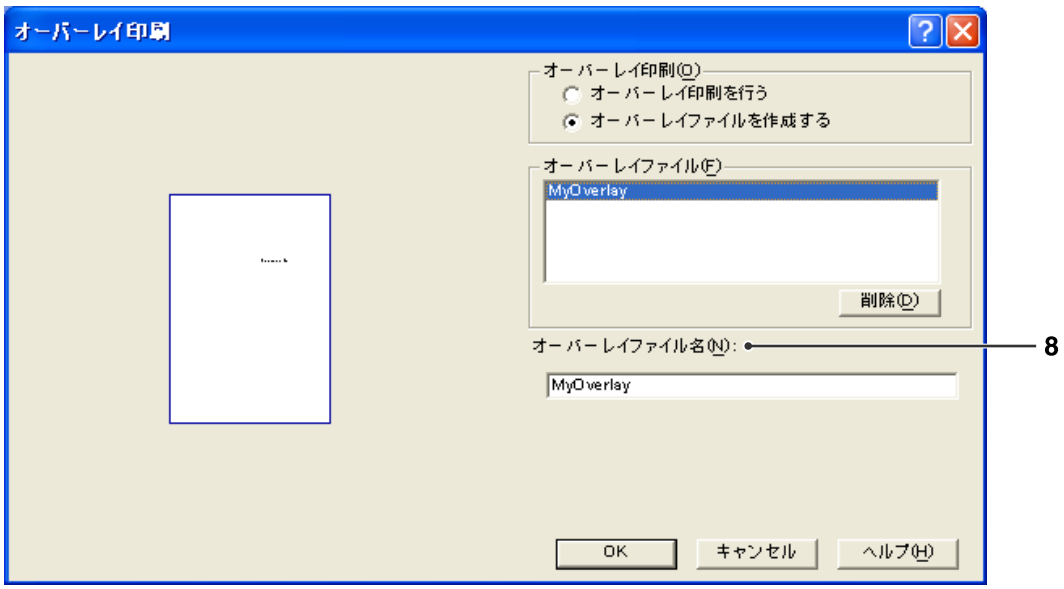
お知らせ :
- ウォーターマークは、ログインしたユーザーごとに保存されます。他のユーザーが作成したウォーターマークは、一覧には表示されません（Windows 98/Windows Me を除く）。
- Windows NT 4.0:
この機能を共有ネットワークプリンターで使用することはできません。
- Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003:
Windows NT 4.0 のプリンタードライバーがインストールされている場合には、この機能を使用することはできません。各オペレーティングシステムに合ったプリンタードライバーをインストールしてください。
- ウォーターマークは、**基本**タブで [ポスター印刷] の設定を行った場合は使用できません（25 ページ参照）。
- 保存したウォーターマークリストは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーを再インストールすると、保存されているウォーターマークリストが自動的に認識されます。
- ウォーターマークの名前には、以下の記号は使用できません。
\ / * ? : ; . " < > | ¥
- (DP-8060/8045/8035 標準プリンタードライバー)
ウォーターマーク印刷機能を使用する場合は、**品質**タブの、**ハーフトーン**で**ディザ**を選択します。
- (DP-8060/8045/8035 PCL 6 エミュレーションプリンタードライバー)
ウォーターマーク印刷機能を使用する場合は、**品質**タブの、**グラフィックモード**で**ベクター**を選択します。

効果 タブ

■ オーバーレイ印刷

ドキュメントの前面、または背面に、文字や図形、画像など（オーバーレイ）を印刷します。ドキュメントに、会社名やロゴなどを追加したい場合に利用できます。





1. **プレビュー**
   選択したオーバーレイのプレビューを表示します。
   プレビューはオーバーレイが作成されるまで表示されません。
2. **オーバーレイ印刷を行う**
   ファイルを選択してオーバーレイを印刷します。
3. **オーバーレイファイルを作成する**
   新たなオーバーレイファイルを作成します。先頭ページがオーバーレイとして保存されます（印刷は行われません）。

   お知らせ：
   複数ページのドキュメントを選択した場合には、先頭のページのみがオーバーレイとして保存されます。
4. **オーバーレイファイル**
   作成されたオーバーレイファイルの一覧を表示します。
   配置するオーバーレイを選択すると、プレビューに表示されます。
5. 削除(D)
   選択したオーバーレイファイルを一覧から削除します。
6. **印刷ページ**
   オーバーレイを印刷するページを指定します。

すべてのページ	すべてのページにオーバーレイを印刷します。
1 ページ目のみ	先頭ページのみにオーバーレイを印刷します。
1 ページ目以外すべて	先頭ページ以外のすべてのページにオーバーレイを印刷します。
奇数ページ	奇数ページにオーバーレイを印刷します。
偶数ページ	偶数ページにオーバーレイを印刷します。

7. **印刷レイヤー**
   ドキュメントの**背面**／**前面**のどちらにオーバーレイを印刷するかを選択します。

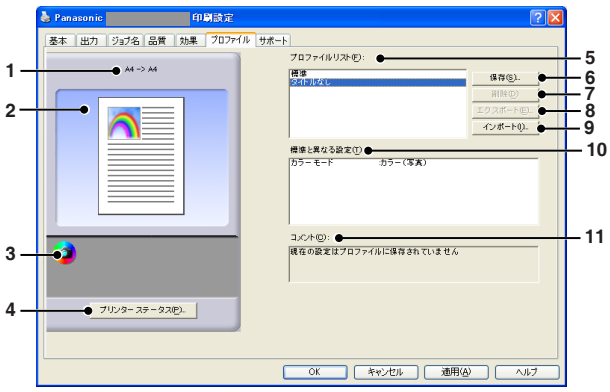
背面	ドキュメントの背面にオーバーレイを配置します。
前面	ドキュメントの前面にオーバーレイを配置します。

8. **オーバーレイファイル名**
   オーバーレイファイル名を入力します。最大 63 文字（半角）が入力できます。

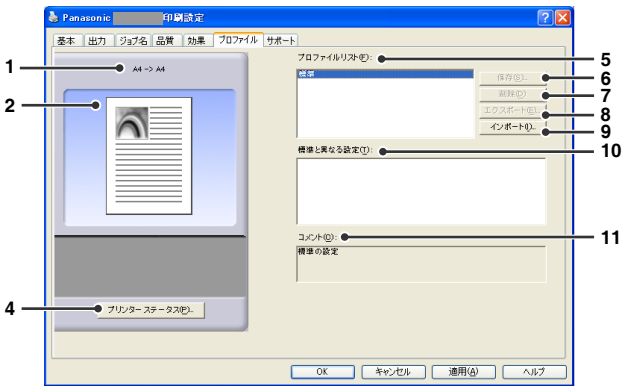
   お知らせ：
   - オーバーレイファイル名 には、以下の記号は使用できません。
     \ / * ? : ; . " < > |
   - オーバーレイは、ログインしたユーザーごとに保存されます。他のユーザーが作成したオーバーレイは、一覧には表示されません。
   - Windows NT 4.0:
     この機能を共有ネットワークプリンターで使用することはできません。
   - Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003:
     Windows NT 4.0 のプリンタードライバーがインストールされている場合には、この機能を使用することはできません。各オペレーティングシステムに合ったプリンタードライバーをインストールしてください。
   - ウォーターマークは、**基本**タブで [ポスター印刷] の設定を行った場合は使用できません（25 ページ参照）。
   - 保存したオーバーレイファイルは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーを再インストールすると、保存されているオーバーレイファイルが自動的に認識されます。

プロファイル タブ

現在のプリンター設定を「プロファイル」として保存できます。よく使う設定を保存しておくと、使いたいときに簡単に再設定できます。複数の設定を必要に応じて使い分けたいときに、便利な機能です。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

1. **用紙サイズ**
   現在の **用紙サイズ** と **出力する用紙サイズ** が表示されます。
2. **用紙イメージ**
   現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、用紙イメージの下にアイコンで表示されます。
3. **アイコン**
   現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。
4. プリンターステータス(P)...
   Device Monitorを開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機が TCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。
5. **プロファイルリスト**
   作成されたプロファイルの一覧を表示します。**標準** は出荷時の設定、**タイトルなし** は現在の設定のプロファイルを表しています。

6. 保存(S)...

現在の設定を保存します。保存時には、プロファイル名とコメントを入力できます。すでに存在するプロファイル名と同じ名前を指定した場合は、プロファイルは上書きされます。
プロファイル名には最大 31 文字（半角）、コメントには最大 127 文字（半角）が指定できます。
オプションで、原稿サイズと原稿の向きは保存しない、を選択した場合には、これらの設定はプロファイルには含まれません。通常、これらはアプリケーションによって設定されますので、プロファイルの保存ではこれらをチェックしておくことをお勧めします。

お知らせ :
- **標準**、**タイトルなし**を上書きすることはできません。
- プロファイルは、ログインしたユーザーごとに保存されます。
  他のユーザーが作成したプロファイルは、一覧には表示されません（Windows 98/Windows Me を除く）。
- 保存したプロファイルは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。
  PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーを再インストールすると、保存されているプロファイルが自動的に認識されます。

7. 削除(D)

選択したプロファイルを一覧から削除します。
削除したプロファイルの設定は、変更するまで**タイトルなし** に保持されます。

お知らせ :
標準、**タイトルなし** を削除することはできません。

8. エクスポート(E)...

選択したプロファイルをファイルとして出力します。

お知らせ :
標準、**タイトルなし** をエクスポートすることはできません。

9. インポート(I)...

選択したプロファイルを読み込んで、一覧に追加します。

10. **標準と異なる設定**

現在の設定を**標準**（出荷時設定）と比較して、異なる設定を表示します。

11. **コメント**

選択したプロファイルのコメントを表示します。

サポート タブ

プリンタードライバーのバージョンや、さまざまなサポート情報を表示します。

(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)

(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

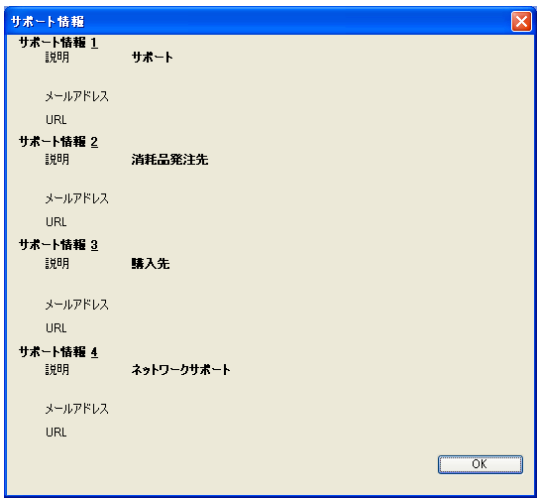
1. **バージョン情報**
   プリンタードライバーや各設定ファイルのバージョンを表示します。

2. ステータスWebページ(S)...
   (DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合)
   現在のプリンターの状態を確認するために、ブラウザーを開いて、プリンターが接続されている Web サーバーにアクセスします。

   お知らせ :
   Web サーバーにアクセスするには、本機がネットワーク（TCP/IP）に正しく接続されていることを確認してください。
   ステータスWebページ(S)... は、**ポート** タブで**プリンタープールを有効にする** がオンに設定され、2つ以上のポートが選択されている場合には使用できません。

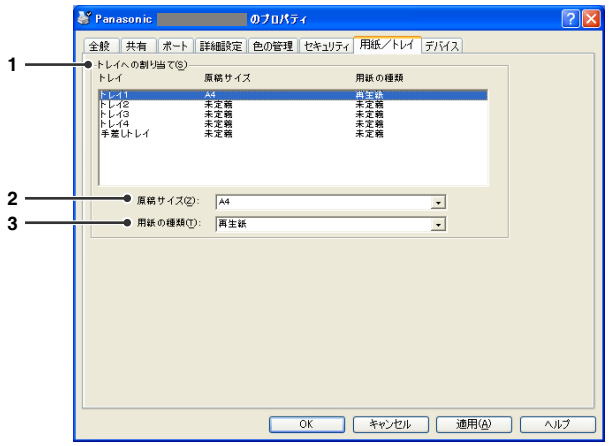
3. ドライバーダウンロード(D)...
   ブラウザーを開いて、パナソニックのダウンロードサイトに接続します。最新のドライバーをダウンロードすることができます。

4. サポート連絡先(C)...
   ドライバーに登録されたサポート情報を表示します。

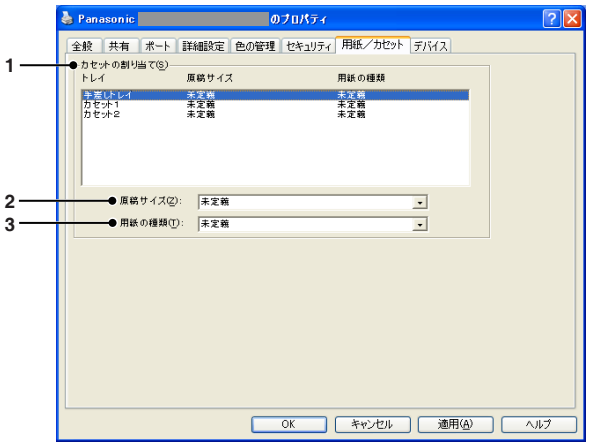


用紙 / トレイ タブ（Windows 98/Windows Me を除く）

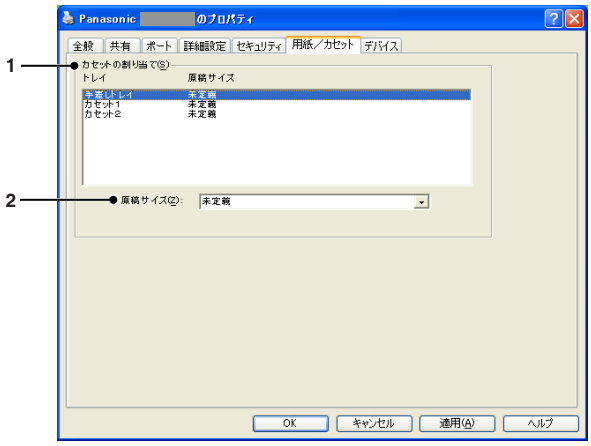
用紙サイズや出力する用紙サイズを特定のトレイに割り当てておけば、プリンターの印刷ミスやエラーを防ぐことができます。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330
PCL 6 エミュレーションプリンタードライバー)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

1. **トレイへの割り当て**
   本機の **給紙方法** に**原稿サイズ** と **用紙の種類** を割り当てます。
   トレイへの割り当て で **給紙方法** を選択して、割り当てる **原稿サイズ** と **用紙の種類** を選択します。
2. **原稿サイズ**
   各トレイに割り当てる **原稿サイズ** を選択します。
   原稿サイズ を特定しない場合には、**未定義** を選択します。
3. **用紙の種類**
   各トレイに割り当てる **用紙の種類** を選択します。
   用紙の種類 を特定しない場合には、**未定義** を選択します。

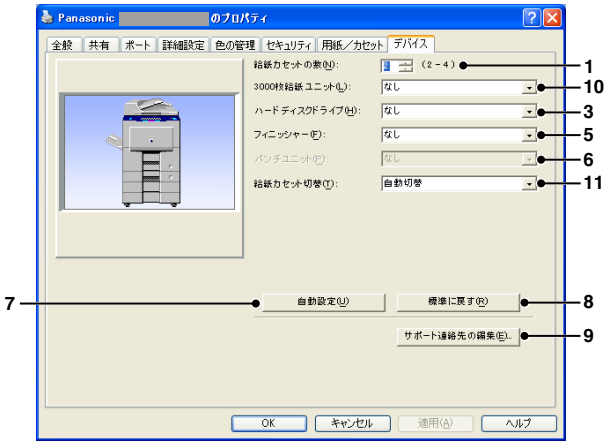
お知らせ :

- この設定は、Windows 98/Windows Me では表示されません。
- この設定は、選択したトレイに異なる用紙がセットされている場合に、印刷ジョブを保留します。
  原稿サイズ と **用紙の種類** の設定を有効にするには、**詳細設定** タブ（Windows NT 4.0 では **スケジュール** タブ）の**一致しないドキュメントを保留する** を選択する必要があります。
- DP-8060/8045/8035 標準プリンタードライバーでは、用紙の種類を指定することはできません。

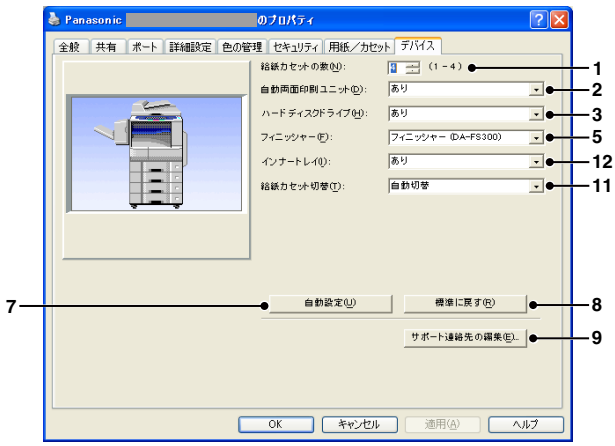
デバイス タブ

本機に装備されたオプション機器の設定を行います。
本機がネットワーク（TCP/IP）に接続されている場合には、**自動設定**を利用して設定情報を得ることができます。

(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035)

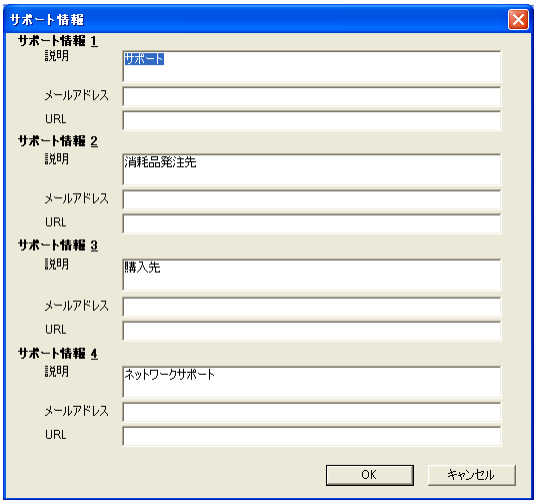


(DP-3030/2330)

1. **給紙カセットの数**
   本機の給紙カセットの数を選択します。
2. **自動両面印刷ユニット**
   (DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121、DP-3030/2330 の場合)
   自動両面印刷ユニットが設置されている場合には、**あり** を選択します。
3. **ハードディスクドライブ**
   ハードディスクユニットが装備されている場合には、**あり** を選択します。
4. **プリンターメモリー**
   (DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合)
   本機に装備されているメモリー容量を選択します（内蔵メモリーと増設メモリーの合計を選択します）。
5. **フィニッシャー**
   フィニッシャーが装備されている場合には、フィニッシャーの種類を選択します。
6. **パンチユニット**
   パンチユニットが装備されている場合には、**あり** を選択します。
   （DP-3030/2330 では使用できません）
7. 自動設定(U)
   本機がネットワーク（TCP/IP）に接続されている場合には、自動的にプリンターを検索して、設定情報を得ることができます。
   お知らせ :
   プリンターが正しくネットワーク接続されていることを確認します (TCP/IP のみ)。
   このボタンは、**ポートタブ**で**プリンタプールを有効にする**がオンに設定され、**複数ポート**が選択されている場合には使用できません。

8. 標準に戻す(R)
   デバイス の設定を、出荷時の状態に戻します。

9. サポート連絡先の編集(E)...
   サポート タブ で表示されるサポート情報を編集します。



10. **給紙ユニット（DP-8060/8045/8035 の場合）**
    給紙ユニットが装着されている場合は **[装着]** を選択します。

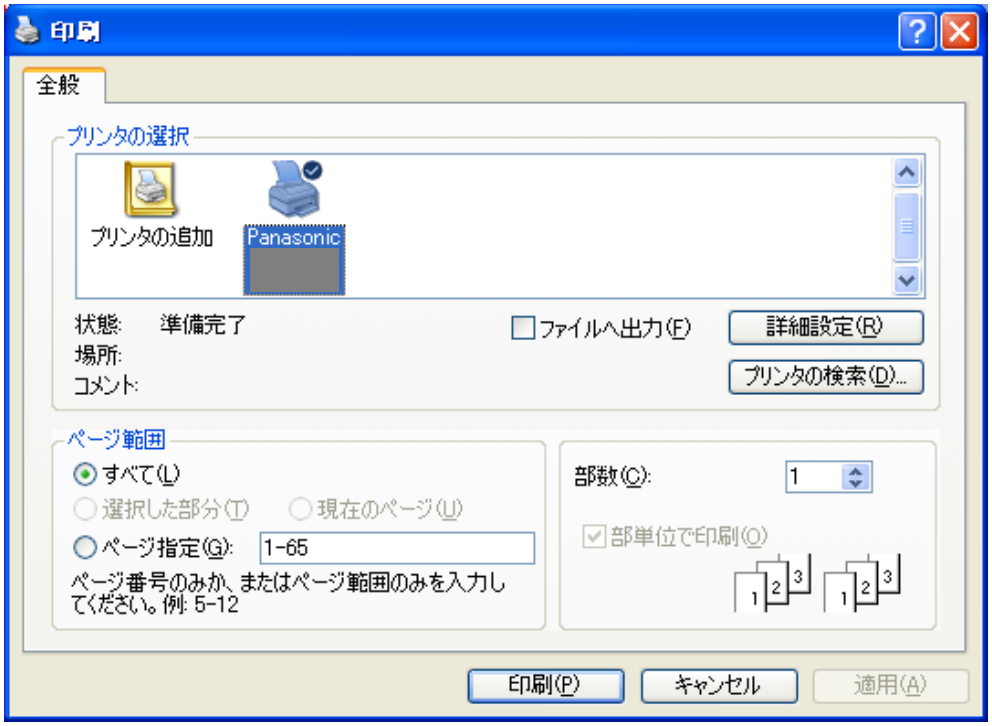
11. **給紙カセット切替（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）[自動切替]** を選択すると、別の給紙カセットに同じサイズの用紙をセットして、連続的に給紙することができます（自動カセット切替）。**[指定トレイ]** を選択した場合は、指定した給紙カセットに用紙がなくなると、プリンターは停止します。

12. **インナートレイ（DP-3030/2330 の場合）**
    インナートレイがインストールされている場合は [あり] を選択してください。

メモ

Windows アプリケーションからの印刷

プリンタードライバー が正しくインストールされ、プリンターの設定でプリンターが通常使うプリンターに設定されていれば、簡単な操作で Windows アプリケーションからの印刷が行えます。
多くの Windows アプリケーションでは、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** によって、ドキュメントを印刷します。**印刷** コマンドを選択すると、通常、次のような印刷ダイアログボックスが表示されます。



必要に応じて、印刷するページ、コピー枚数などのオプションを変更し、印刷(P) をクリックすると、印刷が開始されます。
ドキュメントの印刷中は、タスクバーの時計の左に プリンター インジケーターが表示されています。印刷が終わると、プリンターインジケーターは消えます。
インジケーターをダブルクリックして開くと、プリント指示をしたコンピューター内のスプール処理状況（プリンターへデータを送るための処理状況）が確認できます。

お知らせ :
通常使うプリンターを設定するには、次のように操作します。
1. **[スタート]** をクリックし、**[設定]** をポイントして **[プリンタ]** をクリックします。
2. プリンターウィンドウでアイコンを右クリックして、ドロップダウンメニューから **[通常使うプリンタに設定]** を選択して、チェックマークを付けます。

ネットワークからの印刷

クロスケーブルにより、2 台のコンピューターを接続した状態またはハブなどを利用して複数のコンピューター間でプリンターを共有する場合には、コンピューター間の接続が確立している必要があります。
デスクトップのネットワークコンピューターに、互いのパソコンが表示されていれば、パソコン間の接続は確立しています。
Windows の「セットアップガイド」には、プリンターの共有設定についての詳しい説明が記載されています。詳細については、「セットアップガイド」を参照してください。

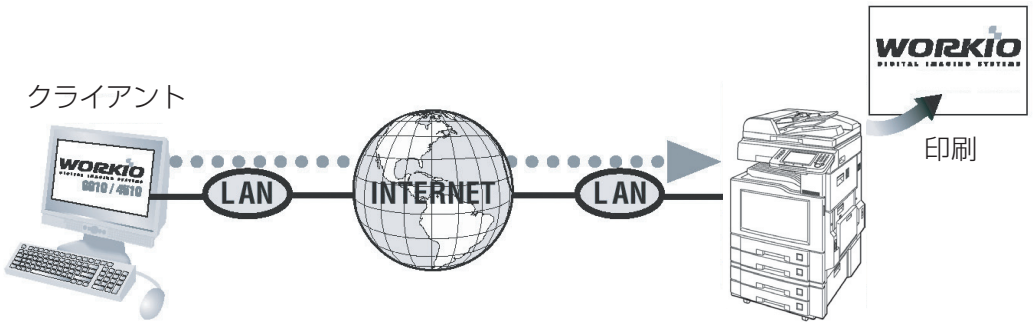
お知らせ

1. コンピューター間の接続に関しては、各ネットワークカードの取扱説明書、Windows の取扱説明書などを参照してください。
2. Windows 98/Windows Me では、本機を実際に接続する側のパソコンで、はじめに次の操作を行ってプリンターを共有できるように設定しておく必要があります。
   a) コントロールパネルの **ネットワーク** をダブルクリックし、**ネットワークの設定** タブの ファイルとプリンタの共有 をクリックします。
   b) **ファイル と プリンタの共有** ダイアログボックスで、**プリンタを共有できるようにする**をチェックします。

IPP（インターネット印刷プロトコル）

■ はじめに

インターネットを介して、離れた場所にあるプリンターでドキュメントを印刷できます。IPP（インターネット印刷プロトコル）を使えば、プロキシーサーバーによってプリンターへのアクセスを妨げられることはありません。IPP 印刷は、Windows 2000/Windows XP/Windows 2000 Server/Windows Server 2003 のみで利用できます。



Windows 2000
Windows 2000 Server
Windows XP
Windows Server 2003

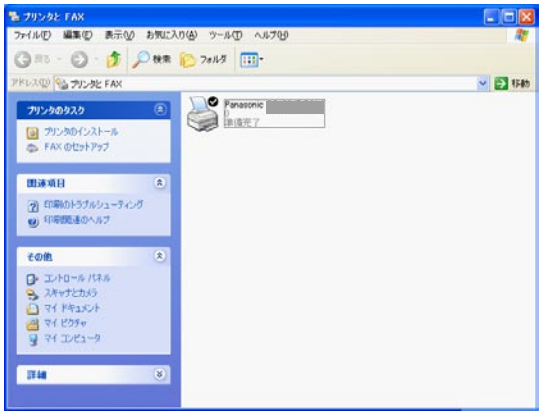
お知らせ

DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 標準プリンタードライバーでは、IPP （インターネット印刷プロトコル）による印刷は使用できません。

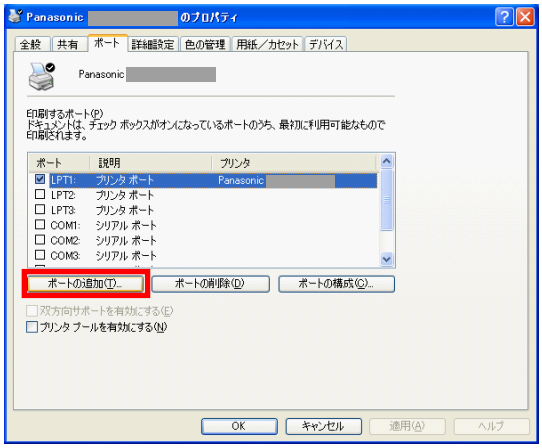
IPP（インターネット印刷プロトコル）による印刷

■ IPP 印刷の設定

1 **[プリンタと FAX]**（Windows 2000/Windows Server 2003 では **[プリンタ]**）で、プリンターアイコンを右クリックしてプリンターのプロパティを開く。



2 **[ポート]** タブで、**[ポートの追加]** をクリックする。

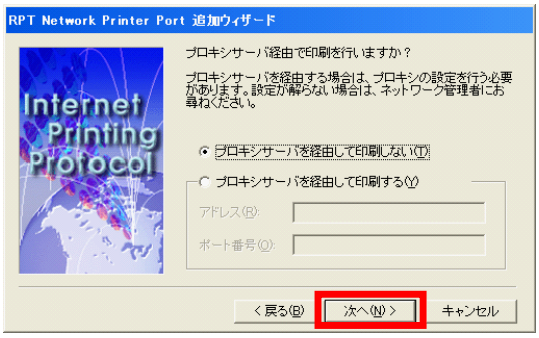


3 **[プリンタポート]** ダイアログが開きます。**[RPT Network Printer Port]** を選択し、**[新しいポート]** をクリックする。

4 **[IPP (Internet Printing Protocol) で印刷する]** を選択して、次へ(N) をクリックする。

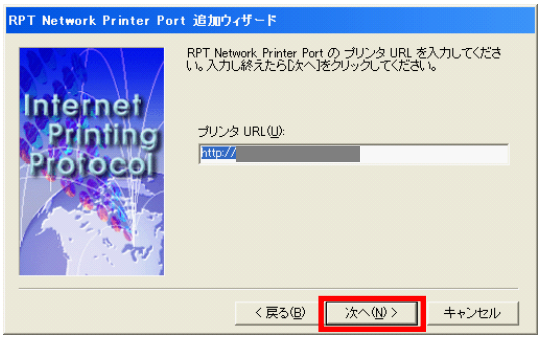
5 **[ローカルエリアネットワークを使用して接続する]** を選択し、次へ > をクリックする。

6 **[プロキシサーバーを経由して印刷しない]** を選択し、次へ > をクリックする。



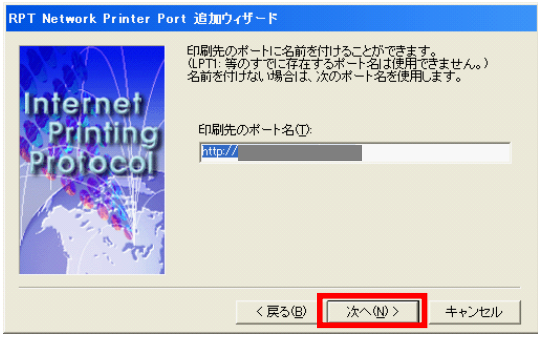
7 「**http:// プリンターの IP アドレス /printer**」を入力する。

次へ > をクリックする。

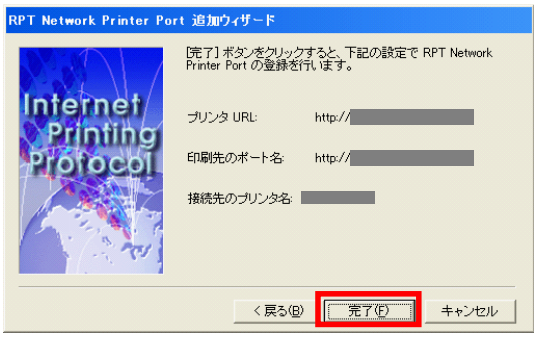


8 [**印刷先のポート名**] に表示されている名前をもう一度確認して（必要なら変更する）、

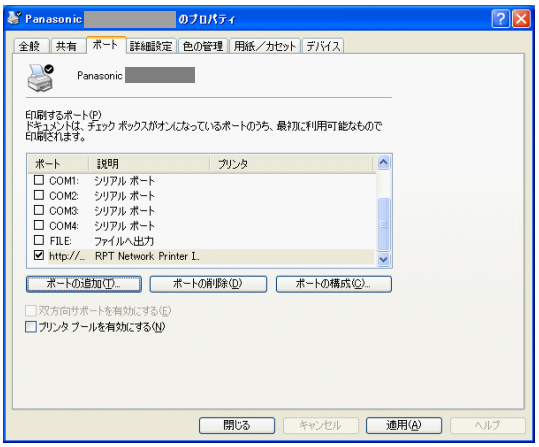
次へ > をクリックする。



9 完了 をクリックする。



10 [**プリンタポート**] ダイアログを閉じ、新しいポートが追加されていることを確認する。



Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）

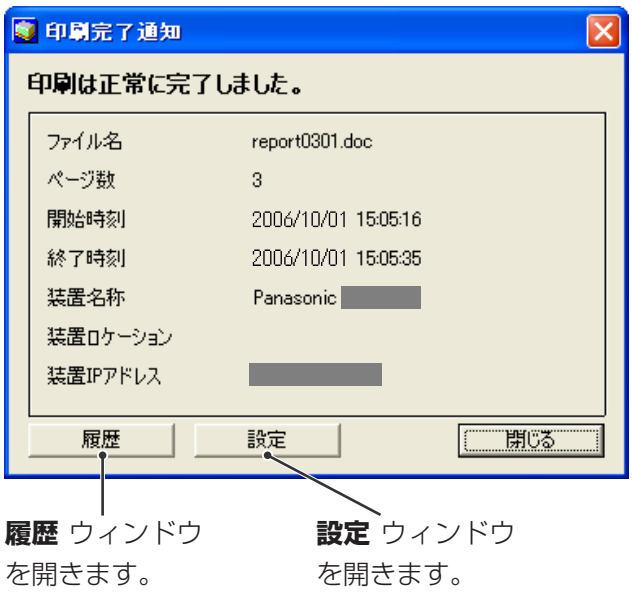
プリンタードライバー をインストールすると、**Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）**が自動的にインストールされます。

Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）は、印刷、ファクス、コピーなどのジョブの完了を、ポップアップウィンドウで通知するソフトウェアです。

表示される情報はジョブの種類によって異なります。

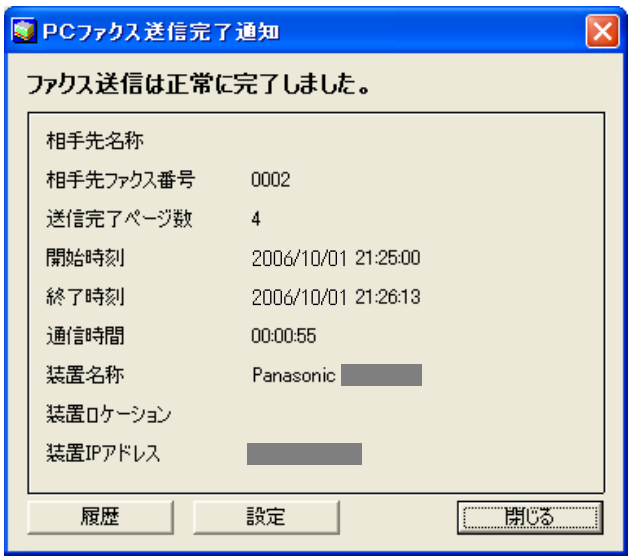
■ Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）

ジョブが完了すると、次のようなポップアップウィンドウが表示されます。



履歴 ウィンドウを開きます。

設定 ウィンドウを開きます。



完了通知や履歴一覧には、以下の項目があります。

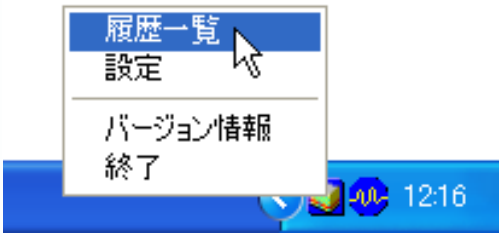
状態	完了、中止など、ジョブのステータスを表示します。
エラーメッセージ	エラーメッセージなど、エラー情報を表示します。
タイプ	印刷、ファクス、コピーなど、ジョブの種類を表示します。
ファイル名	印刷したファイル名を表示します。
ページ数	印刷、コピーなどのページ数を表示します。
送信完了ページ数 / ページ数（送信）	ファクス送信のページ数を表示します。
開始時刻	ジョブの開始時刻を表示します。
終了時刻	ジョブの終了時刻を表示します。
通信時間	ファクス送信の通信時間を表示します。
相手先ファクス番号 / メールアドレス	ファクスの送信電話番号、メールアドレスを表示します。
相手先名称	（表示されません）
装置名称	印刷、ファクス、コピーに使用した装置名を表示します。
装置ロケーション	印刷、ファクス、コピーに使用した装置の場所を表示します。
装置 IP アドレス	印刷、ファクス、コピーに使用した装置の IP アドレスを表示します。

Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）

■ 履歴の表示

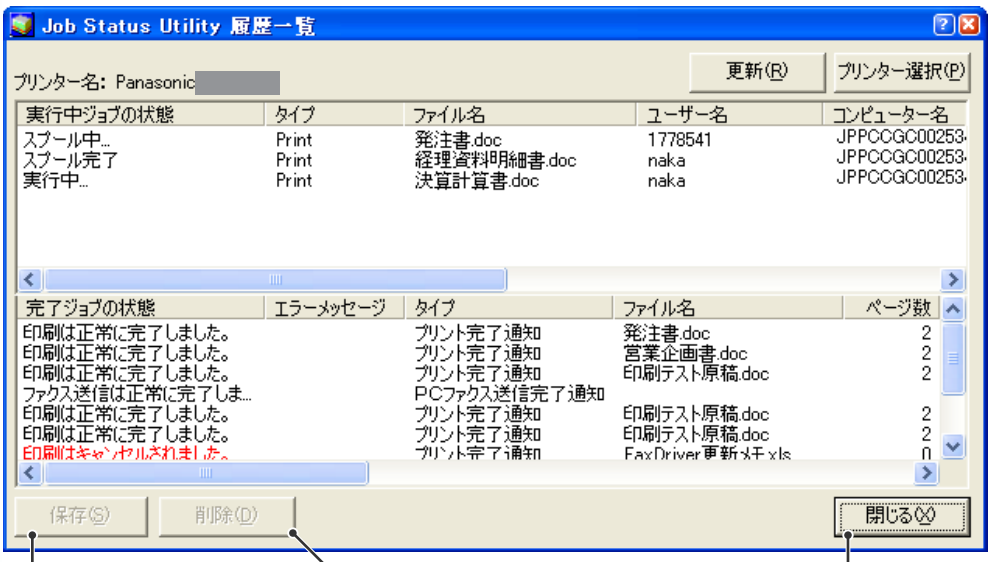
Job Status Utility（完了通知ユーティリティー）は、ジョブの記録をログファイルとして保存します。ログファイルには、最新ジョブ 100 件を保存することができます。

履歴一覧 ウィンドウを表示するには、完了通知ダイアログボックスの 履歴 をクリックするか、タスクバーの Job Status Utility アイコン を右クリックして、ポップアップメニューから **履歴一覧** を選択します。



履歴一覧ウィンドウが表示されます。

お知らせ：
タスクバーに Jobs Status Utility アイコン が無い場合には、**【スタート】**をクリックし、**【すべてのプログラム】→【Panasonic】→【Job Status Utility】→【 Job Status Utility】** の順にメニューを選択すると、Jobs Status Utility アイコンが表示されます。（Windows XP の場合）



履歴一覧の内容を CSV 形式のファイルとして保存します。

すべての履歴一覧を削除します。

履歴一覧ウィンドウを終了します。

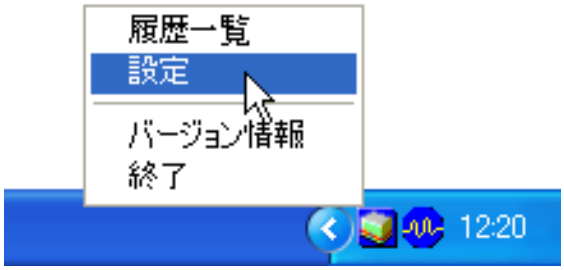
お知らせ　本機をローカル（USB/ パラレル）接続してお使いの場合、印刷完了通知は表示されません。

Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）

■ Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）の設定

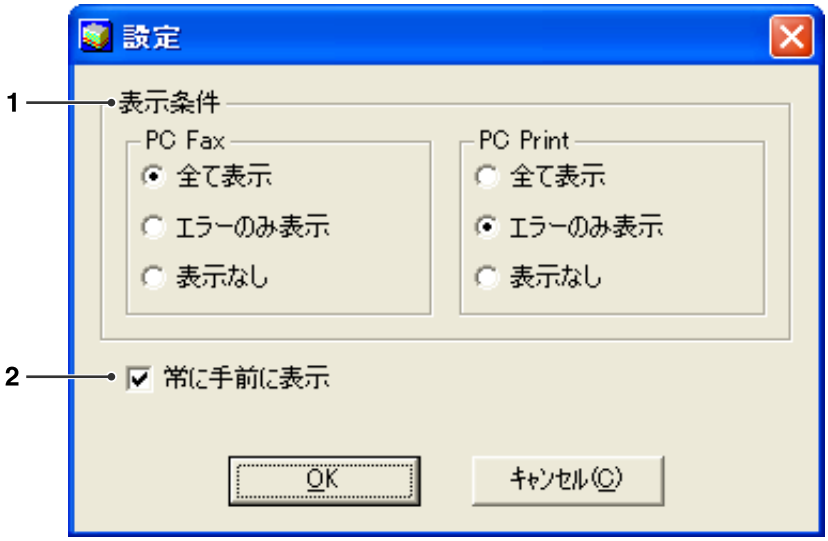
Job Status Utility （完了通知ユーティリティー）の動作は、**設定** ダイアログボックスで設定できます。

設定 ダイアログボックスを表示するには、完了通知ダイアログボックスの 設定 をクリックするか、タスクバーの Job Status Utility アイコン を右クリックして、ポップアップメニューから **設定** を選択します。



設定ダイアログボックスが表示されます。

お知らせ：
タスクバーに Job Status Utility アイコン が無い場合には、**【スタート】**をクリックし、**【すべてのプログラム】→【Panasonic】→【 Job Status Utility】→【 Job Status Utility】** の順にメニューを選択すると、Job Status Utility アイコンが表示されます。（Windows XP の場合）



1. **表示条件**
完了通知のポップアップウィンドウをいつ表示するかを選択します。

全て表示	ジョブ完了時には常に表示します。
エラーのみ表示	エラー発生時のみ表示します。
表示なし	常に表示しません。

2. **常に手前に表示**
完了通知のポップアップウィンドウを他のウィンドウの前面に表示します。
この設定がチェックされない場合、ポップアップウィンドウは他のウィンドウに隠れて見えないことがあります。ポップアップウィンドウが表示されると、タスクバーの **Job Status Utility**アイコン が点滅します。
アイコン をクリックすれば、ポップアップウィンドウが前面に表示されます。

SD カードプリント

本機コントロールパネルの **SD カードプリント** メニューの操作方法については、『取扱説明書（基本編）』に記載されています。
『**SD カード /PC カードからの印刷** (基本編)』を参照してください。

お知らせ　DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 では、SD カードプリント機能は使用できません。

メールボックスからの印刷

本機にハードディスクユニットが装備されている場合、出力したドキュメントをハードディスクに保存して、必要に応じて印刷できます。保存したドキュメントは、本機のコントロールパネルを操作して印刷します。

試しプリント ：本機内の印刷データを、**ユーザー ID** で指定された**メールボックス**に保存します。たくさんの部数を印刷する前に、1 部だけテスト印刷して内容を確認できます。内容を確認後、本機のコントロールパネルを操作して、必要な部数を印刷できます。2 回目の印刷が終わると、ドキュメントのデータは本機のハードディスクから削除されます。

メールボックス ：ドキュメントのデータを、ユーザーごとに作成された**メールボックス**に保存しておくことができます。ユーザーは、本機のコントロールパネルから**ユーザー ID**を入力して、**メールボックス**の内容を印刷できます。ドキュメントのデータは、ユーザーが削除するまで本機に保存されています。

セキュリティーボックス ：ドキュメントのデータを、ユーザーごとに作成された **セキュリティーボックス** に保存しておくことができます。ユーザーは、本機のコントロールパネルから **ユーザー ID** と **パスワード** を入力して、**セキュリティーボックス** の内容を印刷できます。ドキュメントのデータは、ユーザーが削除するまで本機に保存されています。

お知らせ

- この機能は **ハードディスクユニット** が本機に設置され、プリンタードライバーの **デバイス** タブで **ハードディスクドライブ** が **あり** に設定されている場合のみ、使用できます。詳細は 49 ページの "**デバイス タブ**" を参照してください。
- メールボックス / セキュリティーボックスへのプリントファイルの保存中に電源スイッチを**オフ**にすると、中のすべてのファイルが失われることがあります。

メールボックスからの印刷

■ 印刷ジョブの保存（コンピューターから）

1 印刷するアプリケーション（例 :Microsoft® ワードパット）の **ファイル** メニューから **印刷** を選択する。

2 **印刷** ダイアログボックスで 詳細設定 をクリックする。

3 **ジョブ名** をクリックして **ジョブタイプ** にチェックを付ける。

4 次の **ジョブタイプ** アイコンをクリックして **印刷ジョブ** を入力する。

	試しプリント
	メールボックス
	セキュリティーボックス

お知らせ :
詳細については、**ジョブ名 タブ**（29 ページ）を参照してください。

5 OK をクリックし、印刷ダイアログボックスで 印刷(P) をクリックすると、本機のハードディスクユニットに印刷ジョブが保存されます。**試しプリント** を選択した場合は、1 部だけ印刷が開始されます。

お知らせ :
DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 では、試しプリント機能は使用できません。

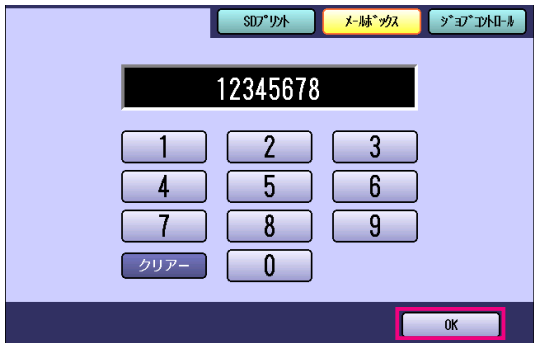
メールボックスからの印刷（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

■ ドキュメントの印刷と削除（プリンターから）

1 **< プリンター >** を押す。

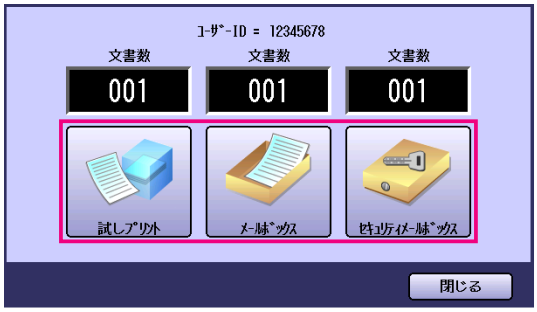
2 コントロールパネルに **プリンター** 画面が表示されます。
ユーザー ID（最大 8 桁）を入力する。

3 OK を押す。



RFID カードリーダー（KU-G2153CT）装着時は、IC カード認証画面が表示されます。カードを読み込ませてください。

4 印刷するジョブの保存先を選択する。
各メールボックスには保存した印刷ジョブの数が表示されています。



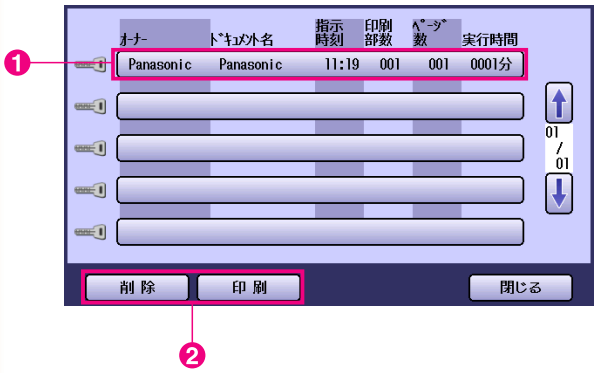
5 選択した メールボックス の印刷ジョブが表示されます。
印刷するジョブを選択して 印刷 （または 削除 ）を押すと、選択したジョブが印刷（または削除）されます。

全て選択	すべての印刷ジョブを選択します（メールボックスのみ）。
閉じる	ジョブの一覧画面を終了します。

試しプリント：

メールボックス：

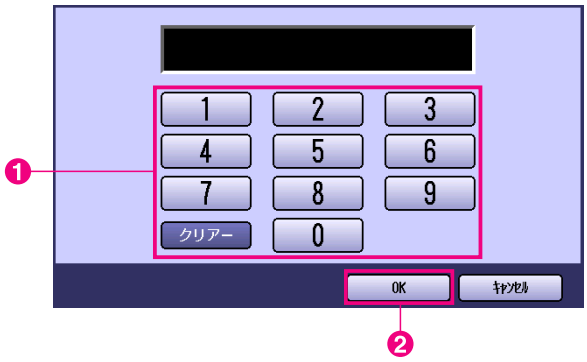
セキュリティーメールボックス（セキュリティーボックス）



6 **セキュリティーメールボックス（セキュリティーボックス）のみ。**

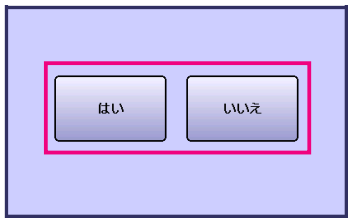
セキュリティーメールボックス（セキュリティーボックス） を選択した場合は **パスワード** の入力画面が表示されます。

パスワード を入力して OK を押します。



7 **メールボックス** および **セキュリティーメールボックス（セキュリティーボックス）**

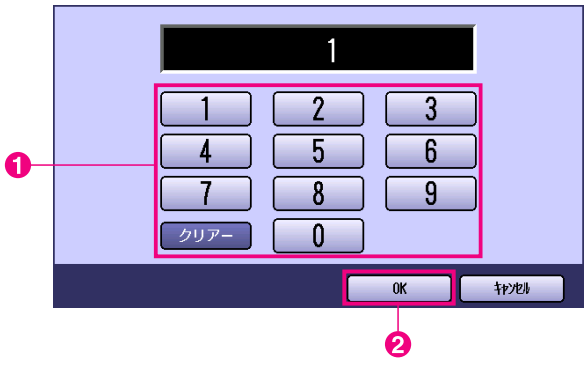
印刷後にジョブを削除するかどうかを選択します。



8 **試しプリントのみ**

印刷部数の入力画面が表示されます。

印刷部数を入力して OK を押すと印刷が開始されます。

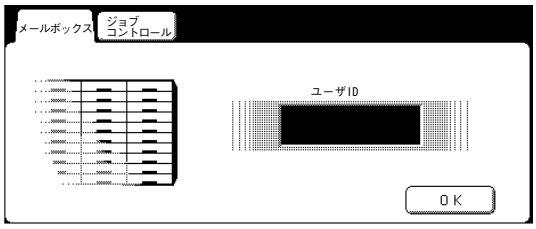


お知らせ：
試しプリントの印刷が終わると、ジョブは本機のハードディスクから削除されます。

メールボックスからの印刷（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 の場合）

1 コントロールパネルの「プリンター」キーを押す

2 コントロールパネルにプリンター画面が表示されます。メールボックスユーザー ID を入力する（最大 8 桁）。



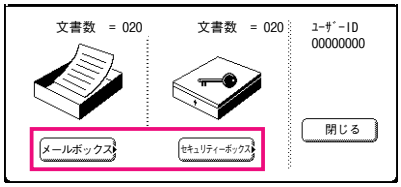
RFID カードリーダー（KU-G2153CT）装着時は、IC カード認証画面が表示されます。カードを読み込ませてください。

お知らせ：

- DP-3030/2330 には、IC カード読み取り機能はありません。

3 OK を押す。

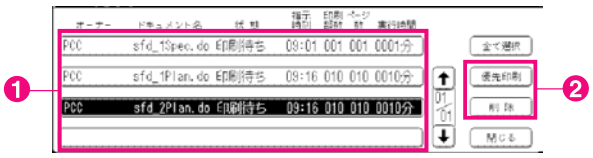
4 各メールボックスに保存されているジョブの総数が表示されます。
必要なメールボックスを選択する。



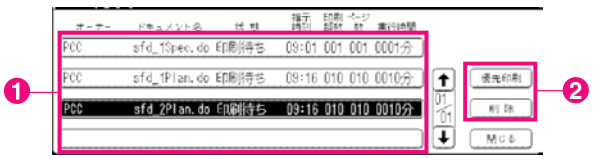
5 選択したメールボックスに保存されている印刷ジョブが表示されます。
印刷するジョブを選択して、**印刷** または **削除** を押す

全て選択 ボタン	すべての印刷ジョブを選択します（メールボックスのみ）
閉じる ボタン	メールボックスの表示を閉じます。

メールボックス：



セキュリティボックス：



6 **セキュリティーボックスの場合**
セキュリティーボックスを選択した場合は、**パスワード**の入力画面が表示されます。
パスワードを入力して OK を押す。

ジョブコントロール操作（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

本機のコントロールパネルにある **ジョブコントロール** には、次の 4 つの機能があります。

オンライン　：本機をオンラインにします。

オフライン　：本機をオフラインにします。

印刷中止　：実行中のプリントジョブをキャンセルし、ジョブリストから削除します。

ジョブリスト　：現在のジョブリストの内容を確認します。

ここでは、ジョブリスト を押して、印刷ジョブを管理する方法について説明します。

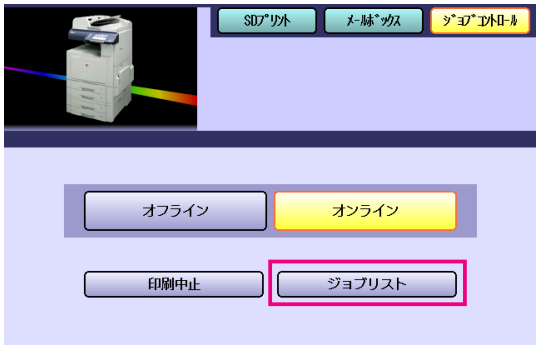
1 **< プリンター >** を押す。

2 コントロールパネルに **プリンター** 画面が表示されます。

ジョブコントロール を押す。

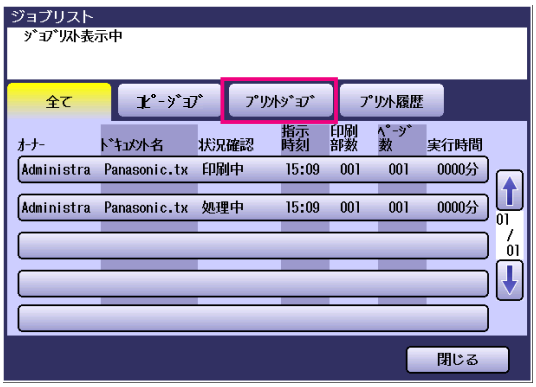
RFID カードリーダー（KU-G2153CT）装着時は、IC カード認証画面が表示されますが、ここではカードを読み込ませる必要はありません。**[ジョブコントロール]** を押してください。

3 ジョブリスト を押す。



4 ジョブリストにあるジョブの一覧が表示される。

プリントジョブ を押します。



5 **パスワード**（4 桁）を入力して OK を押す。

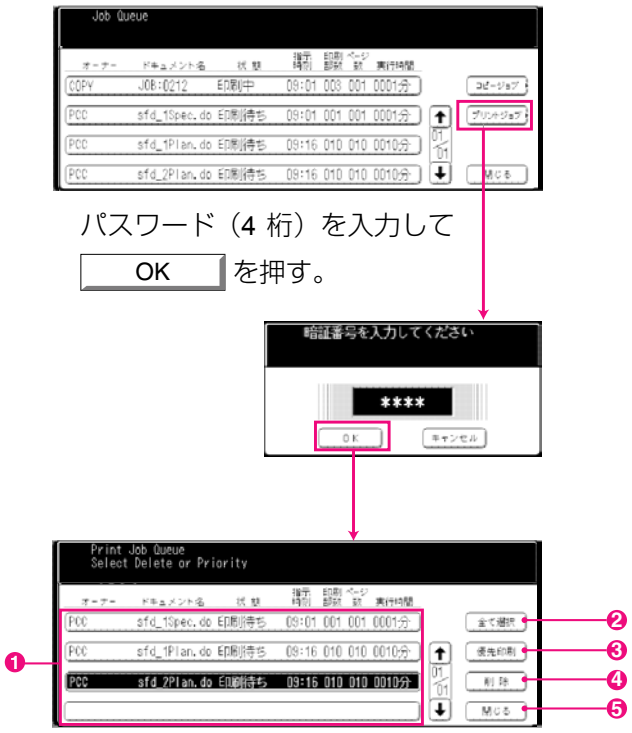
6 **プリントジョブ**の一覧が表示される。一覧からジョブを選択して、印刷の順番を変更したり削除できます。

次のボタンが使用できます。

全て選択	すべての印刷ジョブを選択します。
削除	選択したジョブを削除します。メールボックスのジョブを印刷中に **[削除]** を押した場合、印刷は停止されますが、ジョブはメールボックスに残ります。
優先印刷	選択した印刷ジョブの順番を変更します。
閉じる	ジョブの一覧画面を終了します。

ジョブキュー
（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 の場合）

次の手順を実行して印刷ジョブを確認します。



1. **印刷ジョブ**
   実行中の印刷ジョブや保留中の印刷ジョブのすべてが表示されます。

2. **全て選択 ボタン**
   すべての印刷ジョブを選択します。

3. **優先印刷** ボタン
   印刷ジョブの優先度を設定または変更します。ハードディスクユニットが装着されている場合に、この機能を使用することができます。

4. **削除 ボタン**
   印刷ジョブを削除します。

5. **閉じる ボタン**
   この画面を閉じます。

主な仕様
（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

印刷速度 **（A4/ レターサイズ、給紙カセット使用、普通紙、600dpi、片面印刷）**	DP-C262 ：26 枚 / 分 : 白黒 21 枚 / 分 : カラー DP-C322 ：32 枚 / 分 : 白黒 21 枚 / 分 : カラー DP-C2121 : 21 枚 / 分 : 白黒 21 枚 / 分 : カラー DP-C2626 : 26 枚 / 分 : 白黒 26 枚 / 分 : カラー DP-C2635 : 35 枚 / 分 : 白黒 26 枚 / 分 : カラー
解像度（dpi）	600 x 600、1200 x 1200
インターフェース	USB 2.0 Ethernet (10Base-T/100Base-TX)
プリンタードライバー適合オペレーティングシステム	Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0（Service Pack 3 以降）、Windows 2000、Windows 2000 Server、Windows XP、Windows Server 2003、NetWare 3.x/ NetWare 4.x/ NetWare 5.x、NetWare 6（IPX/SPX setup utility が必要）
適合ネットワーク印刷プロトコル	LPR、IPP、SMB、標準 TCP/IP ポート印刷（RAW/LPR）、NetWare

主な仕様（DP-8060/8045/8035 の場合）

印刷速度 **（A4/ レターサイズ、普通紙、片面印刷）**	DP-8035 : 35 枚 / 分 : 白黒 DP-8045 : 45 枚 / 分 : 白黒 DP-8060 : 60 枚 / 分 : 白黒
解像度（dpi）	300 x 300、600 x 600、1200 （等価） x 600
インターフェース	パラレルポート イーサネット (10Base-T/100Base-TX)
適合オペレーティングシステム	Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0 （Service Pack 3 以降）、Windows 2000、Windows 2000 Server、Windows XP、Windows Server 2003
プリンター作業メモリー	20 MB

主な仕様（DP-3030/2330 の場合）

印刷速度 **（A4/ レターサイズ、普通紙、片面印刷）**	DP-3030 : 30 枚 / 分 : 白黒 DP-2330 : 23 枚 / 分 : 白黒
解像度（dpi）	300 x 300、600 x 600、1200 （等価） x 600
インターフェース	USB ポート イーサネット (10Base-T/100Base-TX)
適合オペレーティングシステム	Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0 （Service Pack 3 以降）、Windows 2000、Windows 2000 Server、Windows XP、Windows Server 2003
プリンター作業メモリー	50 MB

印刷ができない

印刷が行えない場合には、最初に以下の項目を確認してください。

- 接続ケーブル（USB またはイーサネット LAN ケーブル）が正しく接続されているか確認してください。
- 本機の電源が ON になっていることを確認してください。
- 用紙が正しくセットされていることを確認してください。
- エラーメッセージが表示されていないことを確認してください。（「お知らせ」参照）

テストページの印刷を行うと、上記の項目が確認できます。テストページの印刷は、プリンターのプロパティダイアログボックスの［基本］タブから行います。詳細に関しては、Windows のマニュアルやヘルプを参照してください。

Windows 98/Windows Me	［基本］	（8 ページを参照してください。）
Windows NT 4.0	［基本］	（10 ページを参照してください。）
Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003	［基本］	（13 ページを参照してください。）

お知らせ　プリンターの状態は、Device Monitor で確認できます。Device Monitor の取扱説明書を参照してください。

印刷結果が正しくない（DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

問題	原因 / 対策
印刷位置がずれる。印刷が用紙からはみ出す。	・印刷するアプリケーションとプリンタードライバーで、設定されている用紙サイズ、用紙の向きが異なっています。用紙の設定をやり直してください。 ・指定された用紙が本機にセットされていません。用紙の設定をやり直すか、使用する用紙をセットしてください。 ・ドキュメントで指定した余白が少なすぎます。
ドキュメントに使用していない文字やシンボルが印刷される。	使用しているプリンタードライバーが正しいかどうかを確認してください。
印刷に非常に時間がかかる。	印刷の待ち時間はスプール設定に依存します。
本機にデータが送られているにもかかわらず、印刷されない。	・本機がオンラインであることを確認してください。 ・USB プリンターケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 ・USB ケーブルが正しく接続されている場合でも、オンラインランプが点灯していないときは、電源を再度、入れ直してください。
印刷が途中で中断する。	・ネットワークに問題が無いか確認してください。
手差しトレイから印刷されない、または正しく印刷されない。	原稿サイズが手差しトレイに設定されていることを確認します。 ・手差しトレイの用紙サイズおよび用紙種類を正しく設定してください。 1. コピー ボタンを押す。 2. **" 給紙口 / 排紙口 "**を押す。 3. **" 変更 "**ボタンを押す。 4. 用紙サイズおよび用紙種類を選択し、**[OK]**を押す。 **お知らせ** :手順 4 で、 **[自動]**を選択すると、規定の用紙サイズ (A3, B4, A4, B5, A5) が自動検知されます。自動検知を利用する場合は、プリント指示を出す前に、規定サイズの用紙をセットしてください。
イメージの出力が正しくない。	**[出力]** タブの **[メタファイルを使用する]** がオフになっていることを確認してください (Windows 98/Windows Me/Windows NT 4.0 の場合)。

印刷結果が正しくない（DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330 の場合）

問題	原因 / 対策
文字が正しい位置に印刷されない。両端の文字が印刷されない。	・プリンタードライバーの用紙サイズと用紙の向きの設定が、使用しているアプリケーションと一致しているか確認してください。 ・文字がプリンターの印刷領域をはみ出しています。
フォントが正しくない。	・選択したフォントがコンピューターにインストールされているかどうか確認してください。 ・**[プリンタードライバーのプロパティ]** ダイアログボックスの **[フォント]** タブで、**[プリンターの TrueType フォントを使用する]** を選択してください。
途中で印刷が中断する。	・ネットワークに問題が無いか確認してください。
本機にデータが送られているにもかかわらず、印刷されない。	・本機がオンラインになっているか確認してください。 ・本機がシャットダウンモードになっていないか確認してください。節電キーを押してスタンバイモードに戻してください。詳細については、取扱説明書（基本編）を参照してください。
イメージの出力が正しくない。	・**[品質]** タブの **[グラフィックモード]** を **[ラスター]** に設定してください (PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合)。 ・**[出力]** タブの **[メタファイルを使用する]** がオフになっていることを確認してください (Windows 98/Windows Me/Windows NT 4.0 の場合)。
印刷に非常に時間がかかる。	印刷の待ち時間はスプール設定に依存します。 ・以下を参照してください。 Windows 98/Windows Me **[詳細]** タブ Windows NT 4.0 **[スケジュール]** タブ Windows 2000/Windows XP/Windows Server 2003 **[詳細設定]** タブ
指定していない給紙カセットから用紙が出力される。	・ユーザーが指定した給紙カセットが空になると、同じサイズの用紙が入っている給紙カセットに切り替わります。 ・給紙カセットの自動切替を無効にするには、本機の **[ファンクション設定モード]** で、**[プリンター機能設定]** **[04 紙無し時給紙段自動切り替え]** を **[しない]** にします (標準プリンタードライバーの場合)。 ・**[デバイス]** タブの **[給紙カセット切替]** で **[指定トレイ]** を選択します (49 ページを参照。DP-8060/8045/8035 PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合)。

コンピューターにエラーメッセージが表示される

問題	原因 / 対策
USB への書き込みエラー。 指定装置へ書き込みができない。	プリンターが正しく接続されていることを確認してください。 プリンターの電源が ON になっていることを確認してください。
USB への書き込みエラー。 プリンタータイムアウトエラーが発生した。	プリンターの電源が ON になっていることを確認してください。 プリンターのメモリ容量を超える大量のデータが送られると、プリンターがデータを受信できなくなります。 プリンターのタイムアウト設定値を増やしてください。
現在のプリンター設定におけるエラーのため印刷できない。	印刷するアプリケーションとプリンタードライバーで、設定されている用紙サイズ、用紙の向きが異なっている。 用紙の設定をやり直してください。

本機にエラーメッセージが表示される（DP-C322/C262, DP-C2635/C2626/C2121 の場合）

プリンタードライバーの設定内容や本機に障害がある場合、タッチパネルディスプレーにエラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージの確認方法

1. **<プリンター>**を押す。
2. ジョブコントロール ジョブリスト プリント履歴 を押す。
3. エラーメッセージが表示されます。

エラーメッセージの原因と対処方法については、以下の表をご参照ください。

エラーメッセージ	原因	対策
プリントパラメーターエラー (001)	両面ユニットが正常に機能しない。	サービス実施会社へご連絡ください。
プリントパラメーターエラー (002)	本機に設定されている給紙カセット数がプリンタードライバーの設定と異なる。	・**デバイス**タブの設定をご確認ください。 ・本機がネットワークに接続されている場合は、**デバイス**タブの 自動設定 ボタンをクリックしてください。 ・本機が USB ケーブルで接続されている場合は、**デバイス**タブの**給紙カセットの数**を正しく設定してください。
プリントパラメーターエラー (004) **プリントパラメーターエラー** (005)	本機にフィニッシャーが正しく装着されていない。**出力**タブの**ソート方法**で**シフト**を選択した。または、**ステープル**でステープル位置を指定した。	・**デバイス**タブの設定をご確認ください。 ・本機がネットワークに接続されている場合は、**デバイス**タブの 自動設定 ボタンをクリックしてください。 ・本機が USB ケーブルで接続されている場合は、**デバイス**タブの**フィニッシャー**を正しく設定してください。

エラーメッセージ	原因	対策
プリントパラメーターエラー (006)	本機にパンチユニットが正しく装着されていない。**出力**タブの**パンチ**を指定した。	・**デバイス**タブの設定をご確認ください。 ・本機がネットワークに接続されている場合は、**デバイス**タブの 自動設定 ボタンをクリックしてください。 ・本機が USB ケーブルで接続されている場合は、**デバイス**タブの**パンチユニット**を正しく設定してください。
プリントパラメーターエラー (101)	**両面印刷**できない**給紙方法**を設定した。(基本タブ) (A5 横向きの用紙がセットされている給紙カセットからは両面印刷できません)	・A5 縦向きの用紙がセットされている給紙カセットを選んでください。 ・**給紙方法**の一覧から**自動選択**を選んでください。
プリントパラメーターエラー (104)	シフトソートできない**給紙方法**を設定した。 (基本タブと出力タブ) (1 ビンフィニッシャー使用時のみ。) (B5 縦向きの用紙がセットされている給紙カセットからはシフトソートできません)	・B5 横向きの用紙がセットされている給紙カセットを選んでください。 ・**給紙方法**の一覧から**自動選択**を選んでください。
プリントパラメーターエラー (106) **プリントパラメーターエラー** (107)	**ステープル**できない**給紙方法**を設定した。(基本タブと出力タブ)	・**デバイス**タブの設定をご確認ください。 ・本機がネットワークに接続されている場合は、**デバイス**タブの 自動設定 ボタンをクリックしてください。 ・本機が USB ケーブルで接続されている場合は、**デバイス**タブの**フィニッシャー**を正しく設定してください。 ・**給紙方法**の一覧から**自動選択**を選んでください。
プリントパラメーターエラー (108) **プリントパラメーターエラー** (109)	**パンチ**できない**給紙方法**を設定した。(基本タブと出力タブ)	・**デバイス**タブの設定をご確認ください。 ・本機がネットワークに接続されている場合は、**デバイス**タブの 自動設定 ボタンをクリックしてください。 ・本機が USB ケーブルで接続されている場合は、**デバイス**タブの**パンチユニット**を正しく設定してください。 ・**給紙方法**の一覧から**自動選択**を選んでください。
プリントパラメーターエラー (119)	**出力**タブの**ソート方法**で**回転**を指定したが、**基本**タブの**用紙の種類**の設定値と本機側の設定値とが一致していない。	・本機の出力トレイに設定されている、用紙種類設定をご確認ください。 ・**基本**タブ **用紙の種類**の設定値を本機側の設定に合わせてください。

ソフトウェアのアンインストール

ここでは、Panasonic プリンタードライバー を単独でアンインストールする方法について説明します。

ご注意：

一部のウイルスチェックソフトウェアを動作させるとソフトウェアが正常に動作しないことがあります。
ウイルスチェックソフトウェアごとの対処方法については、以下の弊社 Web ページを参照してください。
http://panasonic.co.jp/pcc/info/dwnld.html

ソフトウェアのアンインストール

■ ソフトウェアのアンインストール

プリンタードライバー を単独でアンインストールするには、**プログラムの追加と削除** を利用します。

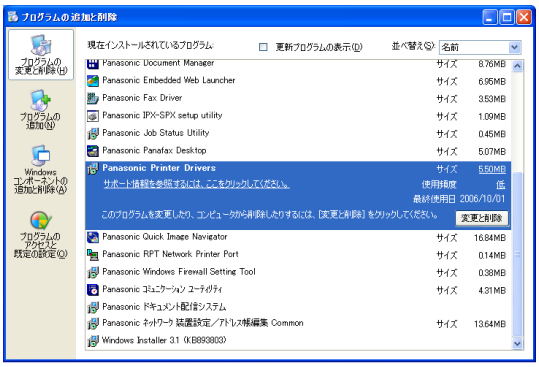
1 コントロールパネルの**プログラムの追加と削除**を選択する

Windows 98/ Windows Me/ Windows 2000/ Windows NT 4.0 ：**スタート**をクリックして**設定**、**コントロールパネル**、**アプリケーションの追加と削除**の順にメニューを選択します。

Windows XP/ Windows Server 2003 ：**スタート**をクリックして**コントロールパネル**、**プログラムの追加と削除**の順にメニューを選択します。

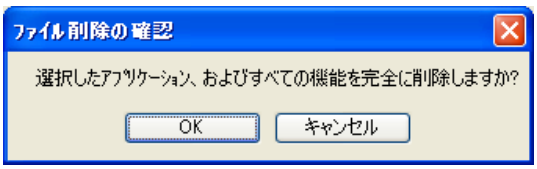
2 プリンタードライバーを選択する

削除を行うプリンタードライバーをプログラムの一覧から選択し、**変更と削除** をクリックします。



3 削除の確認で OK を選択する

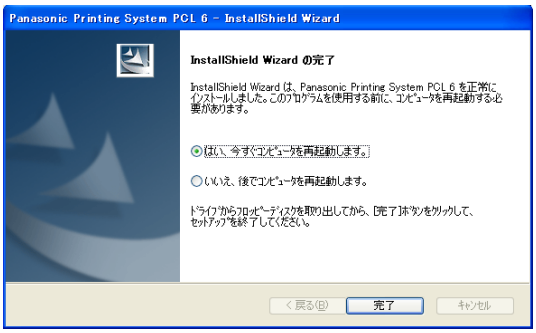
ファイル削除の確認メッセージが表示されます。 OK をクリックします。



4 アンインストールが完了する

アンインストールが終了すると、完了メッセージが表示されます。

完了 をクリックすると、コンピューターが再起動され、アンインストールが完了します。



お知らせ：

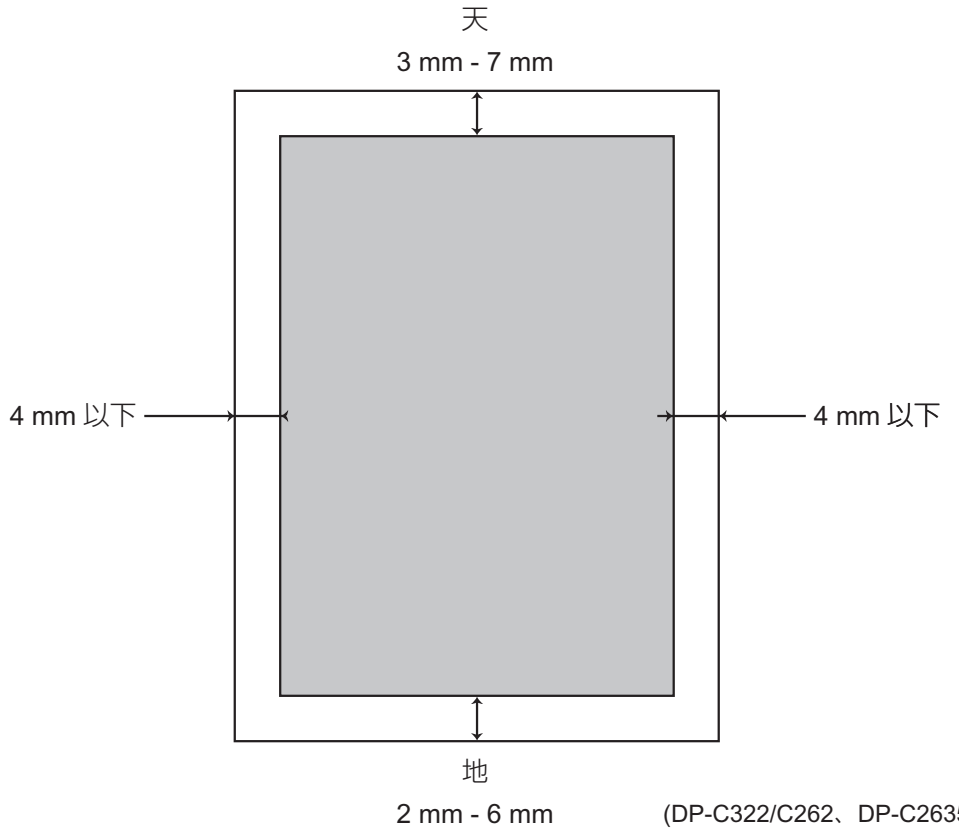
1. インストール時に「ネットワークプリンター」を選択した場合、手順２のプログラム一覧にはプリンタードライバーと共に［Panasonic RPT Network Printer Port］も表示されています。このプログラムは、Panasonic プリンターをネットワーク経由で使用する場合に必要ですので削除しないでください。
   なお、すべての Panasonic プリンターを削除する場合には、ここで説明した手順にしたがって、Panasonic RPT Network Printer Port も選択してください。

2. プリンタードライバー をアンインストールしても以下の設定ファイルは削除されません。
   - ユーザー定義（16 ページ）
   - ウォーターマークリスト（42 ページ）
   - オーバーレイファイル（44 ページ）
   - プロファイルリスト（45 ページ）

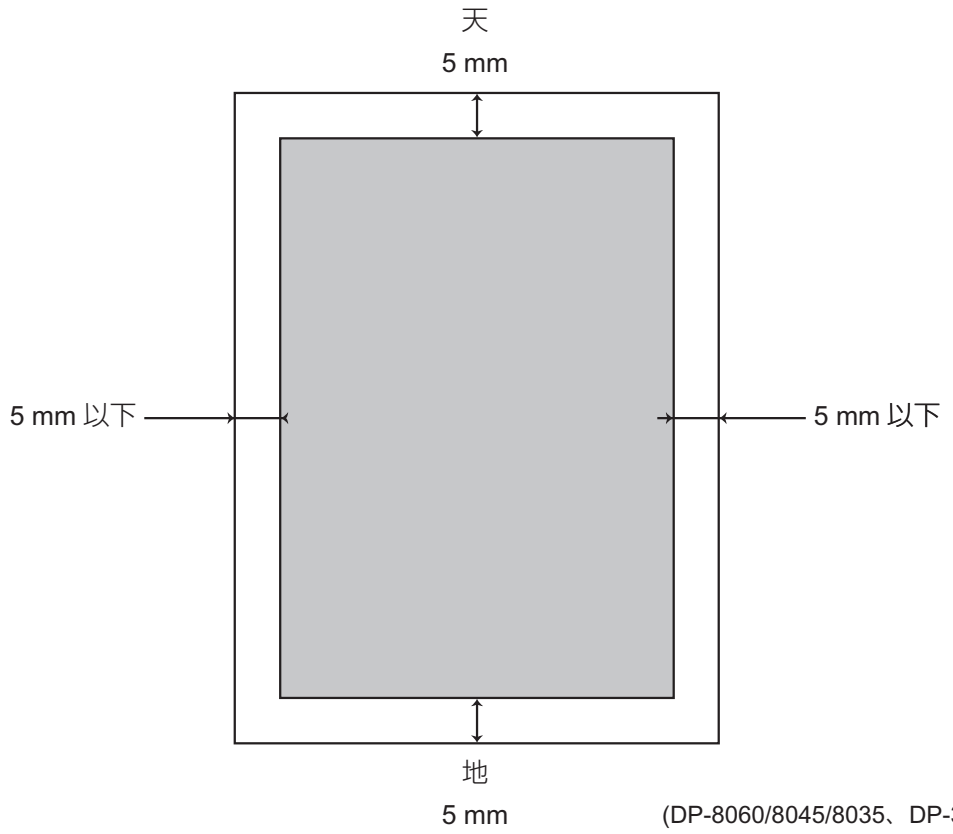
   プリンタードライバー を再度インストールすると、 自動的に取り込まれます。

印刷範囲

用紙の端から 以下の範囲には印刷できません。



(DP-C322/C262、DP-C2635/C2626/C2121)



(DP-8060/8045/8035、DP-3030/2330)

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ドキュメントソリューションズカンパニー

© 2008 Panasonic Communications Co., Ltd. All Rights Reserved.

K0707-1068 (01)
PJQMC0355VB
June 2008
Published in Japan